

金剛地区まち再生に向けた提言書

資料編（抜粋）

2014 年（平成 26 年）3 月

金剛地区まち再生研究会

□□□□□□□□□□ □ □ □ □□□□□□□□□

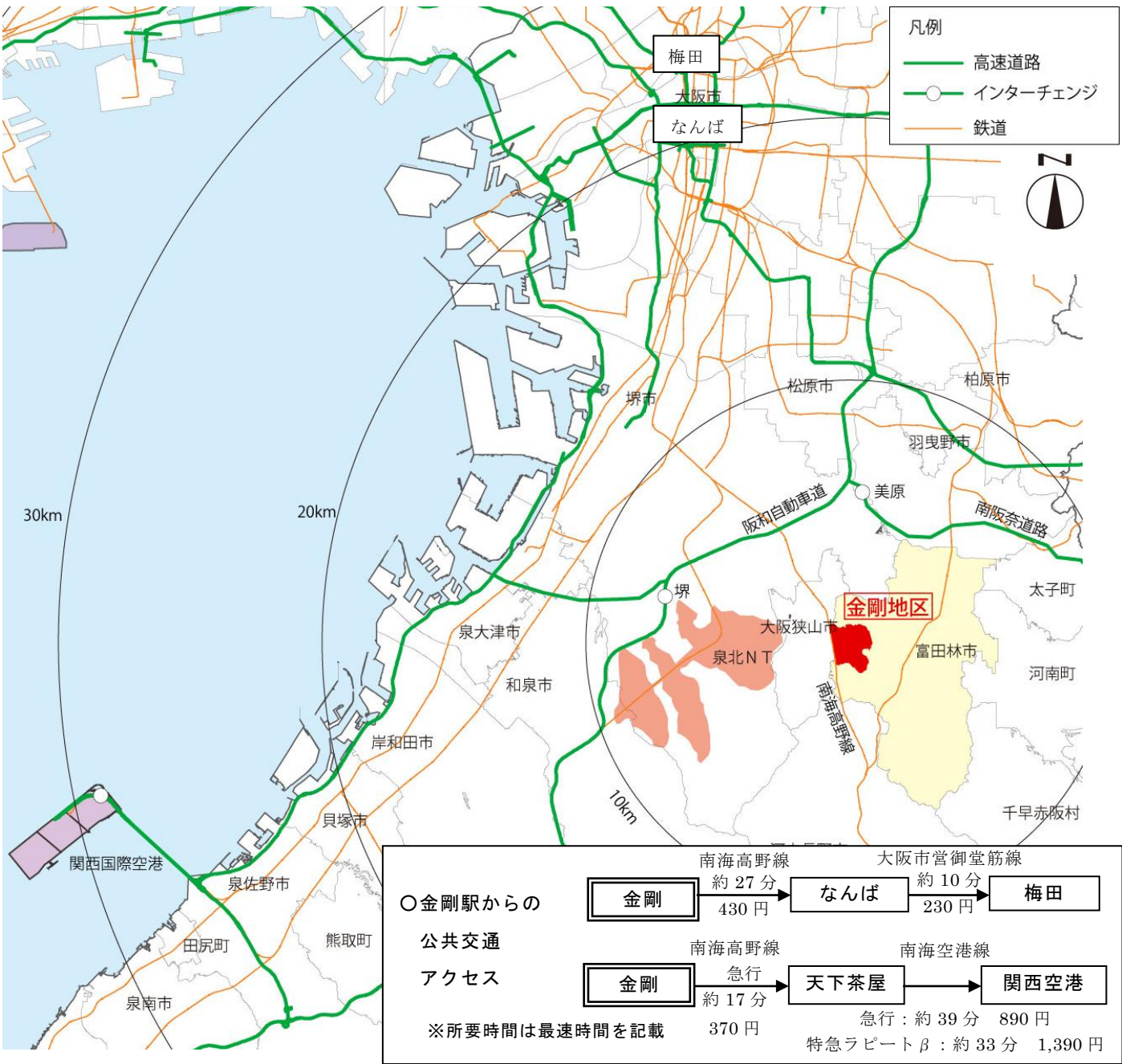
2-1：富田林市及び金剛地区の概要	2
2-1-1：人口・世帯等の状況	3
2-1-2：都市計画	6
2-1-3：住宅の状況	9
2-1-4：教育施設の状況	11
2-1-5：生活利便施設の立地状況	14
2-1-6：公共交通の状況	19
2-1-7：公共施設の状況	21
2-1-8：金剛地区の課題等	24

2-1：富田林市及び金剛地区の概要

□富田林市の概要

市制 昭和 25 年 4 月（人口約 3 万人で大阪府下 16 番目の市）
面積 39.66km²
人口 117,126 人〔男 55,698 人・女 61,428 人〕（H25.9.30 現在）
世帯数 49,905 世帯
隣接自治体 堺市、羽曳野市、河内長野市、大阪狭山市、南河内郡太子町、河南町、千早赤坂村
鉄道交通 近畿日本鉄道 南大阪線・長野線、南海電気鉄道 高野線

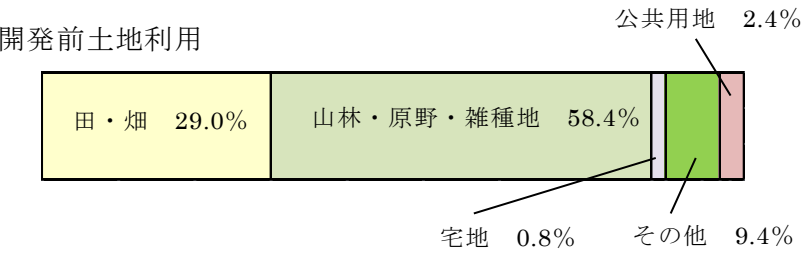
位 置



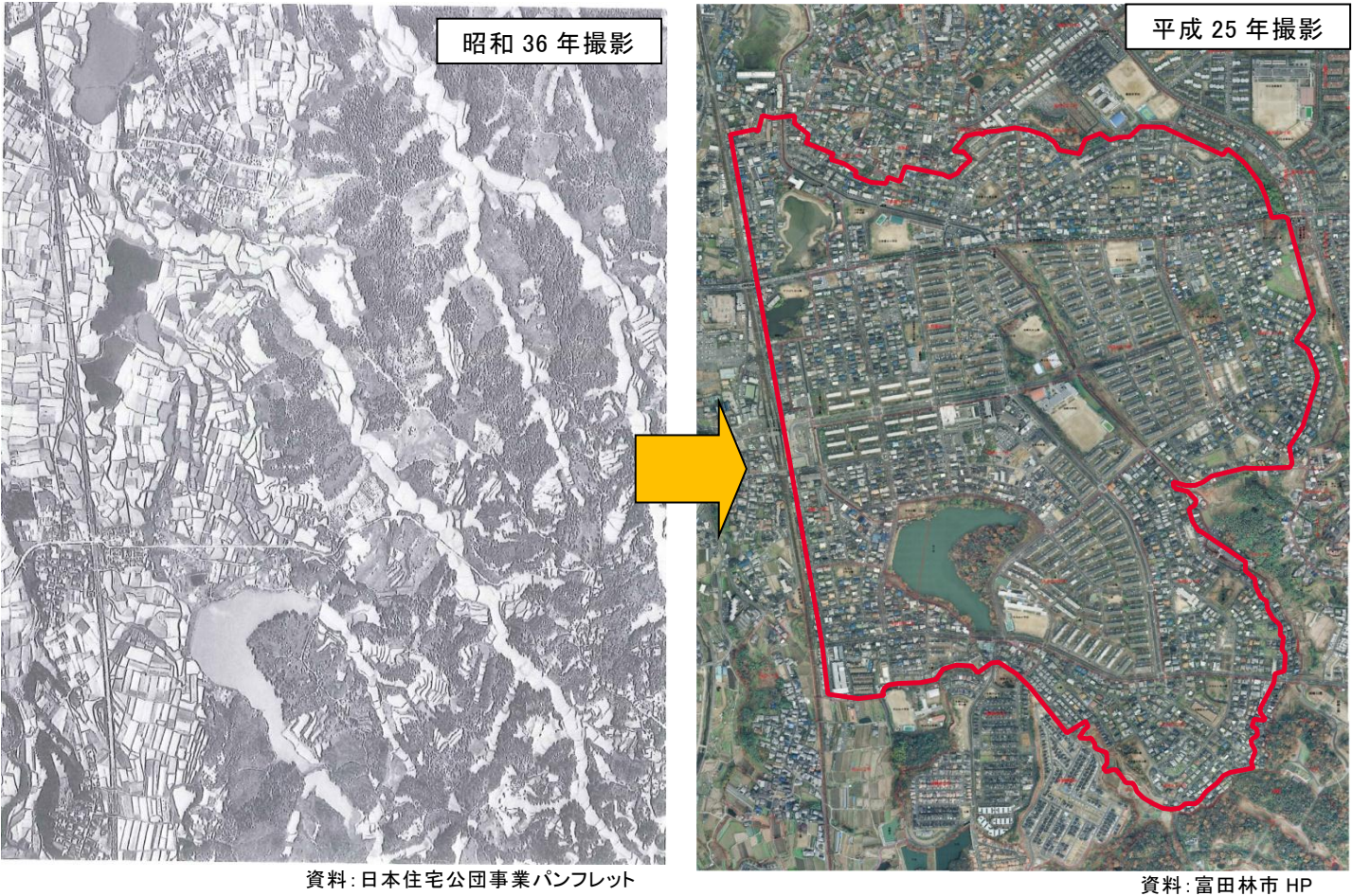
□金剛地区の概要

事業名称 富田林・狭山都市計画 金剛土地区画整理事業
施 行 者 日本住宅公団「現・独立行政法人都市再生機構（UR 都市機構）」
施行面積 216.4ha（大阪狭山市約 20.1ha 含む）
施行期間 昭和 40 年 10 月～昭和 44 年 4 月
計画人口・計画戸数

種別		地積	戸数	人口
集合住宅		451,639㎡	4,944戸	19,200人
独立住宅	公団	665,915㎡	1,750戸	7,350人
	民有地	303,467㎡	1,050戸	4,410人
公益的施設		122,199㎡	—	205人
計		1,543,220㎡	約7,740戸	約31,000人



航空写真



資料：日本住宅公団事業パンフレット

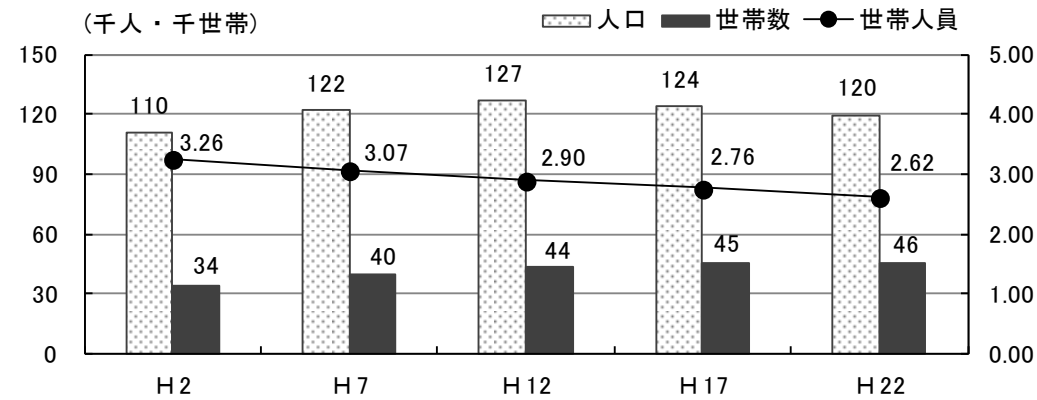
資料：富田林市 HP

2-1-1：人口・世帯等の状況

□富田林市の人口・世帯数の推移

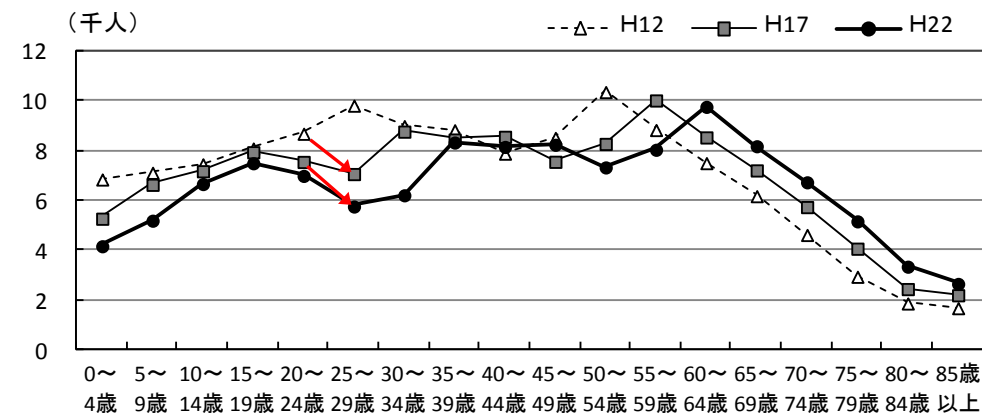
○人口・世帯数の推移

- ・人口は平成 12 年をピークに減少に転じている。世帯数は横ばいで推移。



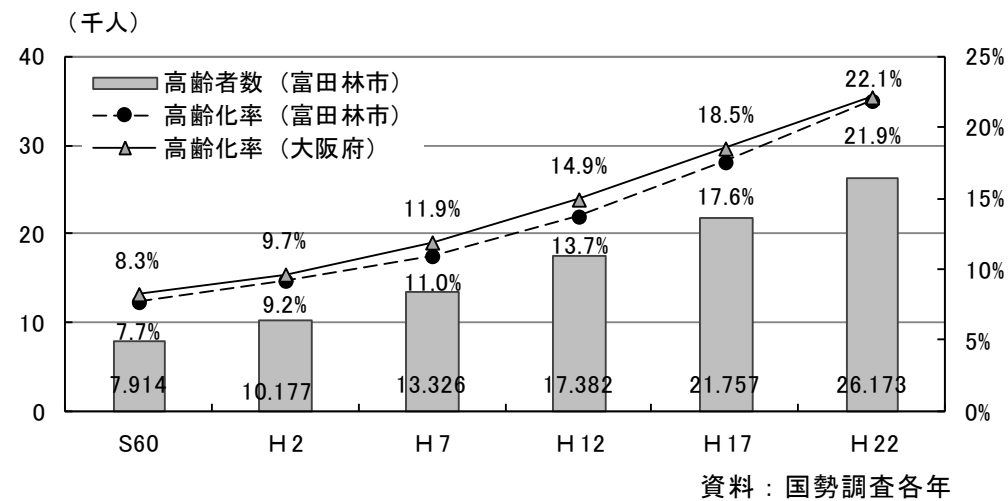
○5歳年齢階級別人口の推移

- ・20～24 歳の年代が 25～29 歳になる間の人口減少が著しい（→）。一方で平成 12 年に 50～54 歳だった世代（平成 22 年には 60～64 歳）は大幅な増減なしに推移（→）。



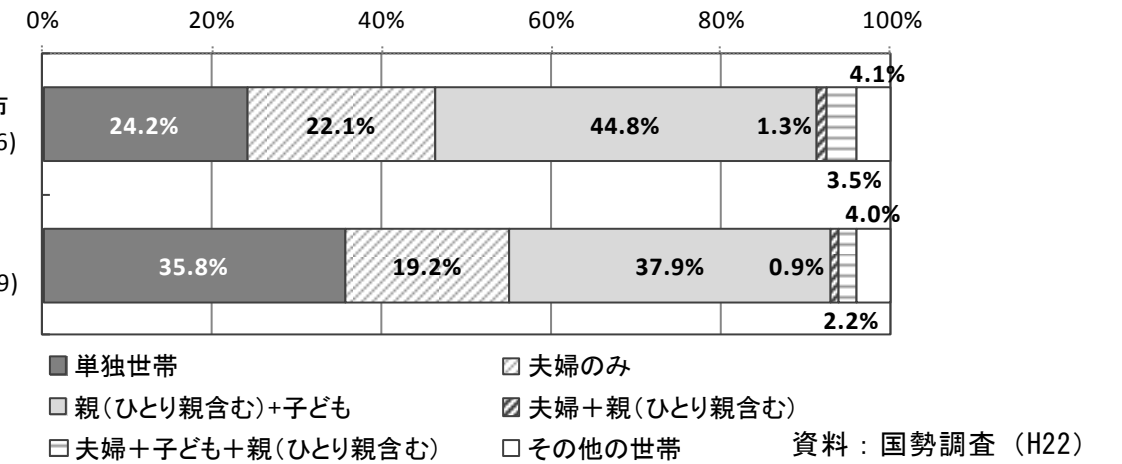
○高齢者数・高齢化率の推移

- ・平成 22 年の高齢化率は 21.9%と、大阪府平均（22.1%）と同じ程度



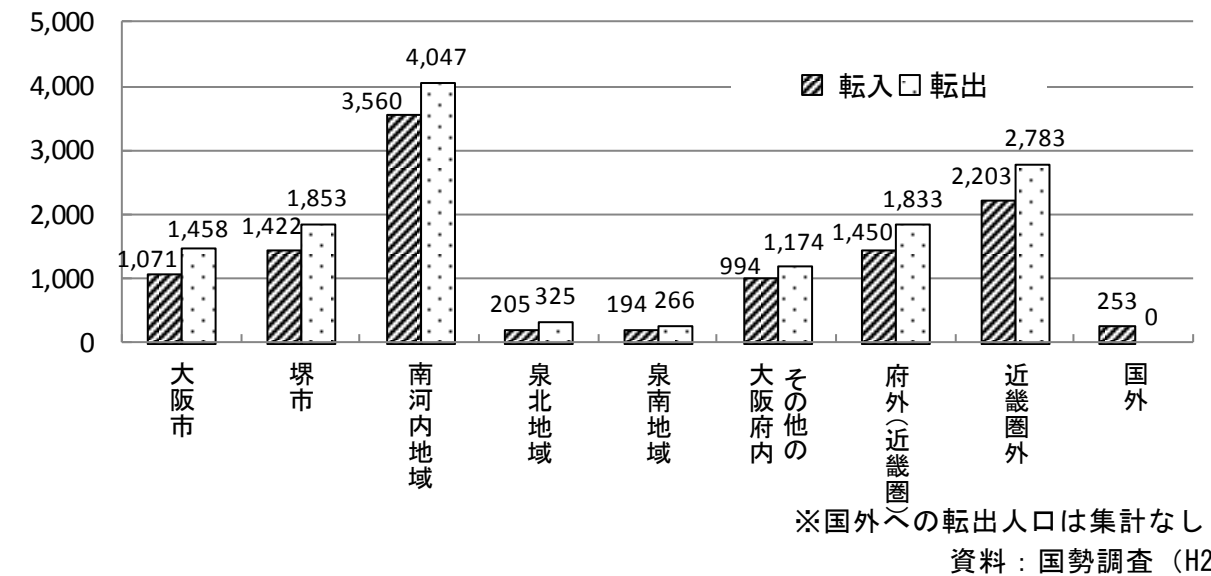
○世帯構成

- ・大阪府全体に比べて「親＋子ども」世帯の比率が高く、「単独世帯」の比率が低い。



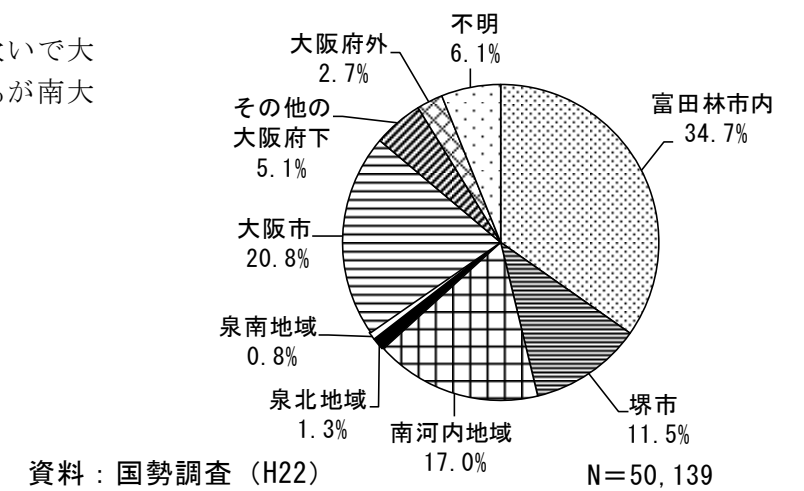
○人口異動：5年間に異動した転入人口の従前常住地、転出人口の転出先

- ・転入・転出とも、南河内地域の他市町との異動が最も多い。すべての転入・転出先で転出超過となっている。富田林市内での異動は、10,228 人。市内異動を含む転入人口の合計は 21,580 人（現常住人口の 18.0%）、転出人口は 23,967 人（現常住人口の 20.0%）となっている。



○通勤先

- ・富田林市内が 34.7%と最も多く、次いで大阪市の 20.8%となっている。65.3%が南大阪地域内に通勤している。

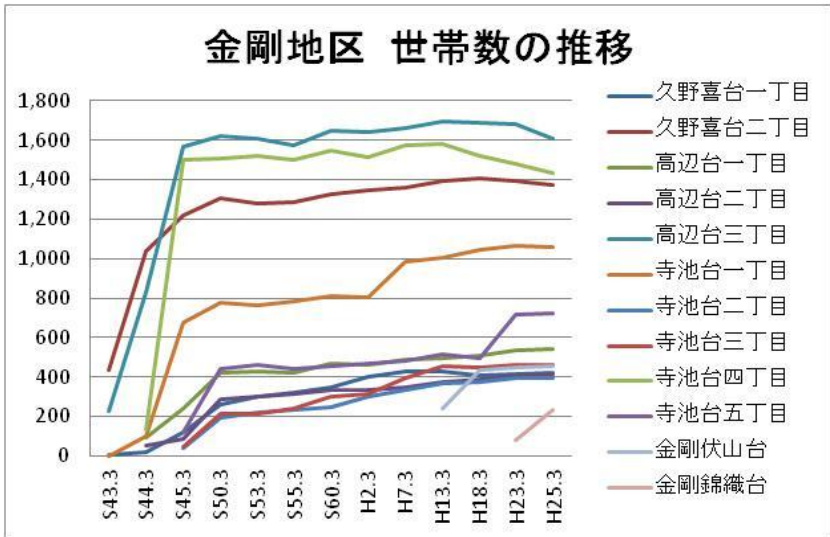
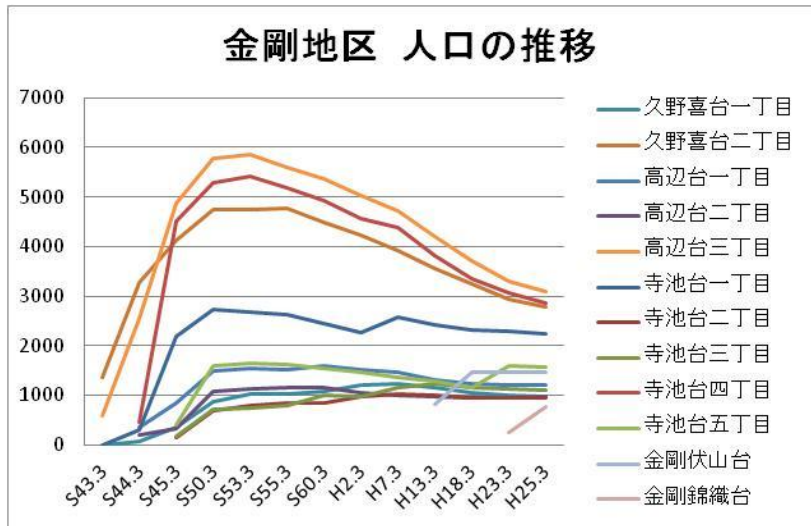


□金剛地区の人口・世帯数の推移

○人口の推移

- 金剛地区の人口は平成 25 年 3 月末時点 17,748 人で、UR 賃貸住宅がある高辺台三丁目が 3,097 人と町丁目別では人口が一番多い。
- 金剛地区のピーク時の人口は、昭和 42 年のまちびらきから 11 年後の昭和 53 年の 25,550 人であり、平成 25 年との比較では、▲30.54%の減少である。
- 町丁目毎のピーク時と平成 25 年との比較では全部の町丁目の人口が減少している。最も減少幅が大きいのは、寺池台四丁目が▲47.29%、次いで高辺台三丁目で▲47.12%である。

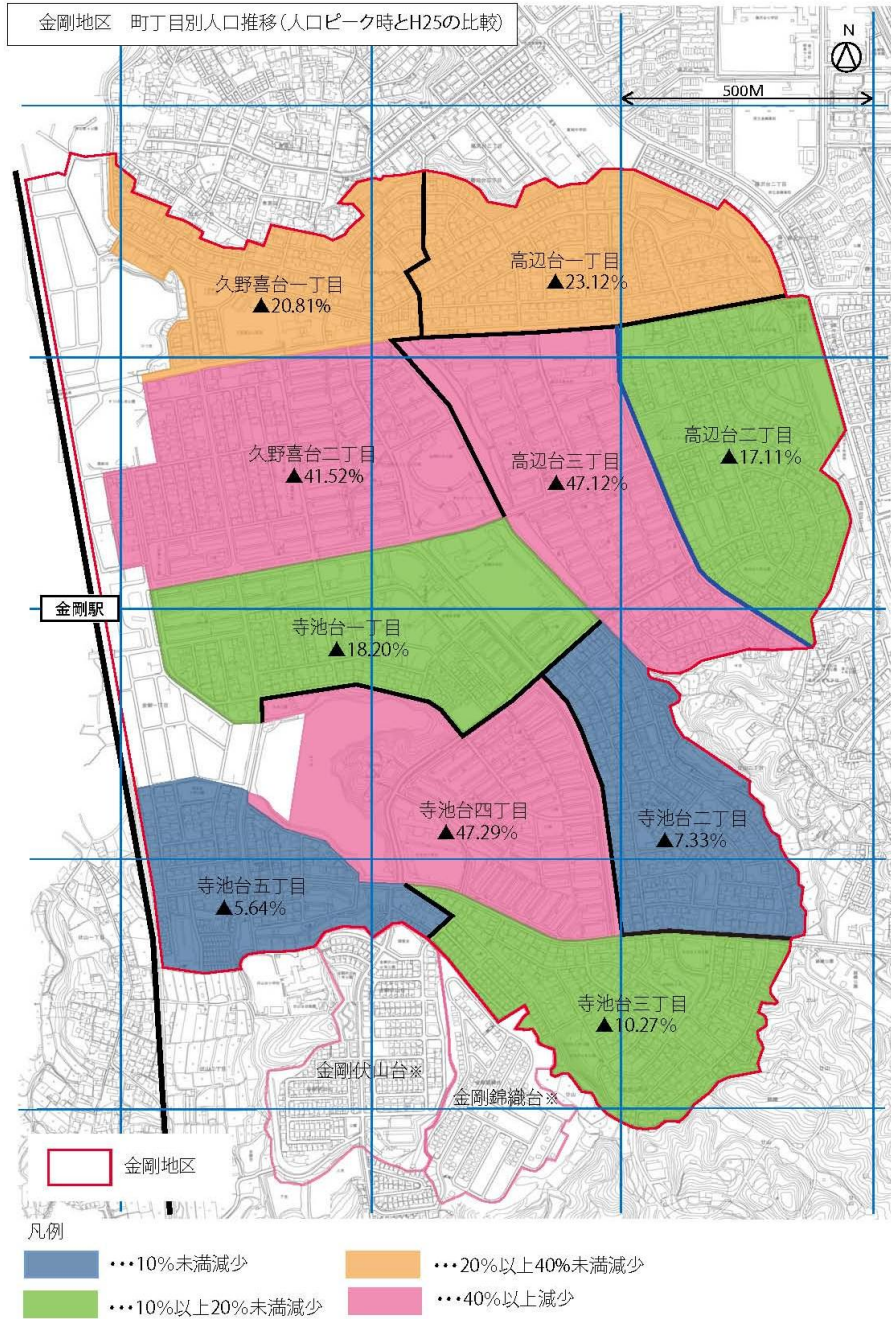
町丁目	S43.3	S44.3	S45.3	S50.3	S53.3	S55.3	S60.3	H2.3	H7.3	H13.3	H18.3	H23.3	H25.3	人口ピーク時と H25の比較
久野喜台一丁目	5	58	354	872	1,022	1,032	1,067	1,215	1,240	1,152	1,061	1,009	982	-20.81%
久野喜台二丁目	1,352	3,275	4,127	4,757	4,741	4,766	4,485	4,242	3,927	3,545	3,243	2,928	2,787	-41.52%
高辺台一丁目		343	843	1,501	1,539	1,523	1,583	1,510	1,455	1,313	1,237	1,219	1,217	-23.12%
高辺台二丁目		189	319	1,065	1,134	1,163	1,162	1,064	997	983	937	956	964	-17.11%
高辺台三丁目	590	2,546	4,870	5,771	5,857	5,593	5,356	5,040	4,715	4,194	3,705	3,296	3,097	-47.12%
寺池台一丁目	5	297	2,180	2,736	2,676	2,625	2,442	2,277	2,576	2,428	2,327	2,286	2,238	-18.20%
寺池台二丁目			146	692	786	847	856	973	1,023	988	940	959	948	-7.33%
寺池台三丁目			166	724	741	803	992	977	1,166	1,237	1,164	1,131	1,110	-10.27%
寺池台四丁目		452	4,525	5,300	5,405	5,195	4,932	4,572	4,386	3,815	3,350	3,055	2,849	-47.29%
寺池台五丁目			418	1,586	1,649	1,610	1,533	1,473	1,360	1,274	1,164	1,601	1,556	-5.64%
計(人)	1,952	7,160	17,948	25,004	25,550	25,157	24,408	23,343	22,845	20,929	19,128	18,440	17,748	-30.54%



○世帯数の推移

- 平成 25 年 3 月末時点における金剛地区の世帯数は、8,424 世帯である。
 - 世帯数のピークは、昭和 42 年のまちびらきから 44 年後の平成 23 年の 8,556 世帯である。
 - 1 世帯当たりの人数は、人口のピーク時である昭和 53 年の 3.6 人が最も多く、平成 25 年では 2.1 人と減少している。
- また、町丁目別では、高辺台三丁目が 1.9 人で最も低い。

町丁目	S43.3		S44.3		S45.3		S50.3		S53.3		S55.3		S60.3		H2.3		H7.3		H13.3		H18.3		H23.3		H25.3		世帯数ピーク時と H25の比較
	世帯数	人/世帯	世帯数	人/世帯	世帯数	人/世帯	世帯数	人/世帯	世帯数	人/世帯	世帯数	人/世帯	世帯数	人/世帯	世帯数	人/世帯	世帯数	人/世帯	世帯数	人/世帯	世帯数	人/世帯	世帯数	人/世帯	世帯数	人/世帯	
久野喜台一丁目	3	1.7	20	2.9	117	3.0	259	3.4	304	3.4	318	3.2	346	3.1	399	3.0	427	2.9	425	2.7	411	2.6	412	2.4	419	2.3	-1.87%
久野喜台二丁目	434	3.1	1,035	3.2	1,219	3.4	1,303	3.7	1,282	3.7	1,287	3.7	1,329	3.4	1,348	3.1	1,358	2.9	1,396	2.5	1,406	2.3	1,393	2.1	1,370	2.0	-2.56%
高辺台一丁目			91	3.8	240	3.5	422	3.6	425	3.6	421	3.6	466	3.4	464	3.3	487	3.0	492	2.7	509	2.4	535	2.3	542	2.2	0.00%
高辺台二丁目			53	3.6	87	3.7	290	3.7	304	3.7	314	3.7	332	3.5	336	3.2	345	2.9	374	2.6	391	2.4	409	2.3	414	2.3	0.00%
高辺台三丁目	227	2.6	828	3.1	1,565	3.1	1,624	3.6	1,610	3.6	1,576	3.5	1,645	3.3	1,640	3.1	1,659	2.8	1,692	2.5	1,689	2.2	1,681	2.0	1,608	1.9	-4.96%
寺池台一丁目	1	5.0	99	3.0	677	3.2	774	3.5	762	3.5	781	3.4	809	3.0	805	2.8	987	2.6	1,004	2.4	1,045	2.2	1,068	2.1	1,060	2.1	-0.75%
寺池台二丁目					39	3.7	195	3.5	219	3.6	232	3.7	250	3.4	301	3.2	336	3.0	366	2.7	376	2.5	397	2.4	393	2.4	-1.01%
寺池台三丁目					46	3.6	214	3.4	213	3.5	239	3.4	302	3.3	316	3.1	396	2.9	457	2.7	447	2.6	460	2.5	464	2.4	0.00%
寺池台四丁目			135	3.3	1,498	3.0	1,509	3.5	1,523	3.5	1,501	3.5	1,549	3.2	1,516	3.0	1,576	2.8	1,583	2.4	1,518	2.2	1,483	2.1	1,433	2.0	-9.48%
寺池台五丁目					118	3.5	443	3.6	463	3.6	441	3.7	455	3.4	471	3.1	480	2.8	515	2.5	496	2.3	718	2.2	721	2.2	0.00%
	665	2.9	2,261	3.2	5,606	3.2	7,033	3.6	7,105	3.6	7,110	3.5	7,483	3.3	7,596	3.1	8,051	2.8	8,304	2.5	8,288	2.3	8,556	2.2	8,424	2.1	-1.54%
金剛伏山台																											-
金剛錦織台																											-
計(人)																											-



□町丁目別年少者人口割合

- 金剛地区の人口 17,748 人に占める年少者（0 歳以上 15 歳未満）は、1,818 人で、割合は、10.24%となっている。
- 町丁目別では久野喜台二丁目 が 8.58%と最も低く、久野喜台一丁目 が 13.65%と最も高い。
- 隣接する金剛伏山台は 21.45%、金剛錦織台が 36.71%と金剛地区より高く、金剛錦織台は久野喜台二丁目より約 4 倍の割合となっている。

久野喜台一丁目	13.65%	寺池台一丁目	12.15%	金剛伏山台	21.45%
久野喜台二丁目	8.58%	寺池台二丁目	10.86%	金剛錦織台	36.71%
高辺台一丁目	10.60%	寺池台三丁目	9.91%	※H25.3.31 現在	
高辺台二丁目	9.02%	寺池台四丁目	10.46%		
高辺台三丁目	9.43%	寺池台五丁目	9.90%		
				※開発年次 金剛伏山台（H13）	

□町丁目別高齢者人口割合

- 金剛地区の人口 17,748 人に占める高齢者（65 歳以上）は、5,616 人で、割合は 31.64%となっている。
- 町丁目別では久野喜台一丁目 が 24.95%と最も低く、高辺台二丁目 が 36.83%と最も高くなっている。
- 隣接する金剛錦織台は 1.28%、金剛伏山台が 10.05%と金剛地区より非常に低い。

久野喜台一丁目	24.95%	寺池台一丁目	25.92%	金剛伏山台	10.05%
久野喜台二丁目	34.70%	寺池台二丁目	35.13%	金剛錦織台	1.28%
高辺台一丁目	35.66%	寺池台三丁目	34.68%	※H25.3.31 現在	
高辺台二丁目	36.83%	寺池台四丁目	29.20%		
高辺台三丁目	31.97%	寺池台五丁目	31.81%		

町丁目	0歳以上15歳未満			率	15歳以上65歳未満			割合	65歳以上			率	合計		
	男	女	計(人)		男	女	計(人)		男	女	計(人)		男	女	計(人)
久野喜台一丁目	72	62	134	13.65%	284	319	603	61.41%	121	124	245	24.95%	477	505	982
久野喜台二丁目	113	126	239	8.58%	731	850	1,581	56.73%	413	554	967	34.70%	1,257	1,530	2,787
高辺台一丁目	65	64	129	10.60%	306	348	654	53.74%	187	247	434	35.66%	558	659	1,217
高辺台二丁目	51	36	87	9.02%	232	290	522	54.15%	154	201	355	36.83%	437	527	964
高辺台三丁目	135	157	292	9.43%	870	945	1,815	58.61%	437	553	990	31.97%	1,442	1,655	3,097
寺池台一丁目	138	134	272	12.15%	644	742	1,386	61.93%	233	347	580	25.92%	1,015	1,223	2,238
寺池台二丁目	50	53	103	10.86%	232	280	512	54.01%	146	187	333	35.13%	428	520	948
寺池台三丁目	60	50	110	9.91%	315	300	615	55.41%	178	207	385	34.68%	553	557	1,110
寺池台四丁目	159	139	298	10.46%	834	885	1,719	60.34%	366	466	832	29.20%	1,359	1,490	2,849
寺池台五丁目	74	80	154	9.90%	406	501	907	58.29%	210	285	495	31.81%	690	866	1,556
計	917	901	1,818	10.24%	4,854	5,460	10,314	58.11%	2,445	3,171	5,616	31.64%	8,216	9,532	17,748
金剛伏山台	155	161	316	21.45%	503	506	1,009	68.50%	61	87	148	10.05%	719	754	1,473
金剛錦織台	156	130	286	36.71%	239	244	483	62.00%	5	5	10	1.28%	400	379	779
計	311	291	602	26.73%	742	750	1,492	66.25%	66	92	158	7.02%	1,119	1,133	2,252

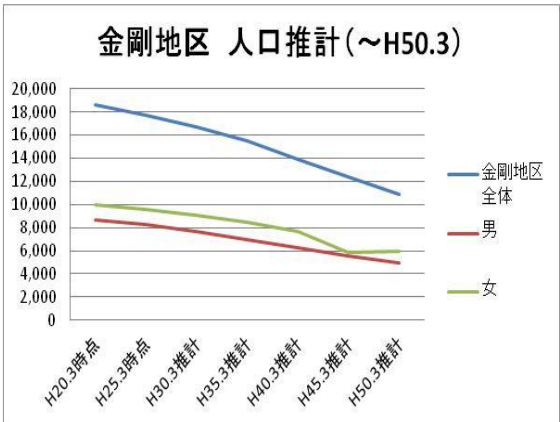
○人口の将来推計

- 金剛地区の平成 20 年 3 月末時点と平成 25 年 3 月末時点の人口を基に、コーホート変化率法により、平成 50 年までの将来人口の推計を行った。

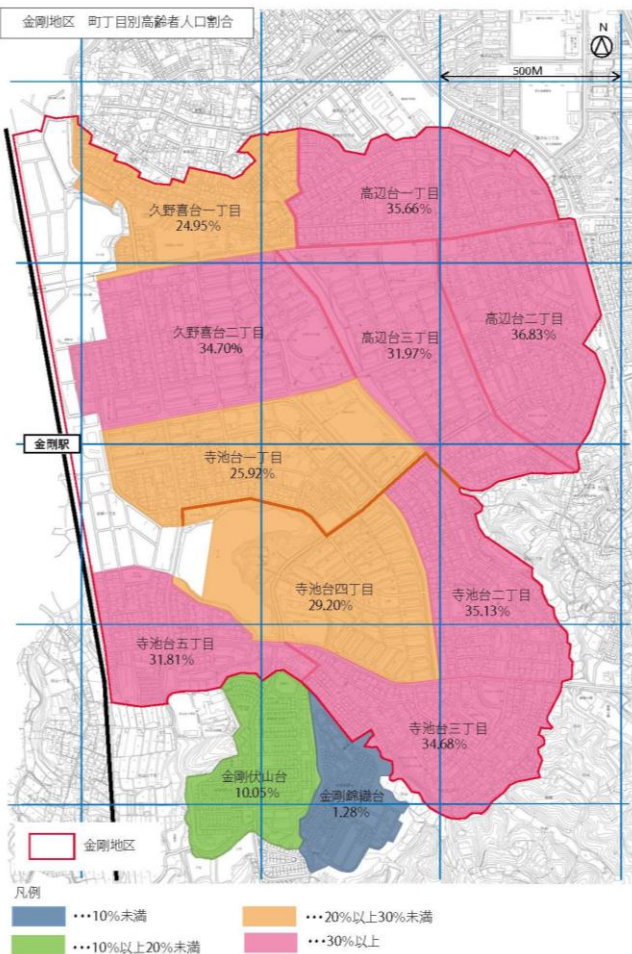
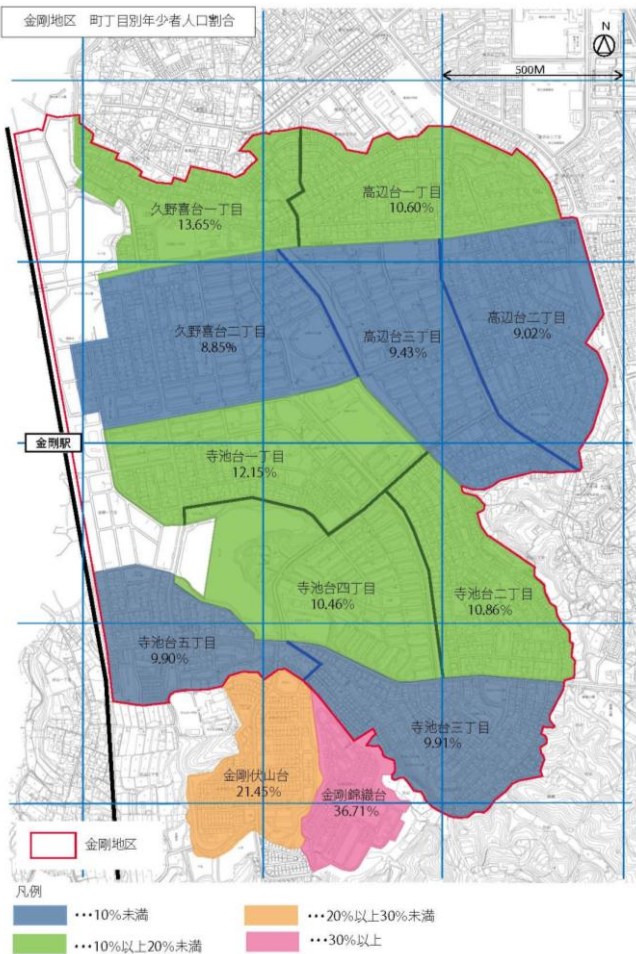
【金剛地区全体の人口推移】

- H20.3 18,641 人（実績）
- H25.3 17,748 人（実績）
- H30.3 16,752 人（推計）
- H35.3 15,481 人（推計）
- H40.3 13,933 人（推計）
- H45.3 12,385 人（推計）
- H50.3 10,925 人（推計）

H25 と H50 の比較は▲38.4%



	H20.3時点			H25.3時点			H30.3推計			H35.3推計			H40.3推計			H45.3推計			H50.3推計		
	男	女	計(人)	男	女	計(人)	男	女	計(人)	男	女	計(人)	男	女	計(人)	男	女	計(人)	男	女	計(人)
0歳以上5歳未満	325	362	687	304	271	575	266	236	502	221	195	416	182	154	336	154	128	282	135	107	242
5歳以上10歳未満	351	351	702	279	287	566	261	215	476	228	187	415	189	155	344	156	122	278	132	101	233
10歳以上15歳未満	417	358	775	334	343	677	265	280	545	248	210	458	217	183	400	180	152	332	149	120	269
15歳以上20歳未満	409	438	847	425	362	787	340	347	687	270	283	553	253	212	465	221	185	406	183	154	337
20歳以上25歳未満	461	512	973	400	424	824	416	350	766	333	335	668	264	273	537	247	205	452	216	179	395
25歳以上30歳未満	573	551	1,124	400	442	842	347	366	713	361	302	663	289	289	578	229	236	465	214	177	391
30歳以上35歳未満	616	655	1,271	458	436	894	320	350	670	278	290	568	289	239	528	231	229	460	183	187	370
35歳以上40歳未満	620	697	1,317	558	637	1,195	415	424	839	290	340	630	252	282	534	262	232	494	209	222	431
40歳以上45歳未満	519	609	1,128	565	668	1,233	509	610	1,119	379	406	785	265	326	591	230	270	500	239	222	461
45歳以上50歳未満	431	564	995	512	621	1,133	557	681	1,238	502	622	1,124	374	414	788	262	332	594	227	275	502
50歳以上55歳未満	439	505	944	419	560	979	498	617	1,115	542	677	1,219	488	618	1,106	364	411	775	255	330	585
55歳以上60歳未満	693	812	1,505	449	495	944	429	549	978	510	605	1,115	555	664	1,219	500	606	1,106	373	403	776
60歳以上65歳未満	664	872	1,536	668	815	1,483	433	497	930	414	551	965	492	607	1,099	535	666	1,201	482	608	1,090
65歳以上70歳未満	731	806	1,537	645	839	1,484	649	784	1,433	421	478	899	403	530	933	479	584	1,063	521	641	1,162
70歳以上75歳未満	641	760	1,401	696	798	1,494	614	831	1,445	618	777	1,395	401	474	875	384	526	910	456	580	1,036
75歳以上80歳未満	459	521	980	566	722	1,288	615	758	1,373	543	789	1,332	547	738	1,285	355	450	805	340	499	839
80歳以上85歳未満	224	289	513	360	455	815	444	631	1,075	482	662	1,144	426	689	1,115	429	644	1,073	278	393	671
85歳以上	122	284	406	178	357	535	286	562	848	353	779	1,132	383	817	1,200	339	850	1,189	341	794	1,135
	8,695	9,946	18,641	8,216	9,532	17,748	7,664	9,088	16,752	6,993	8,488	15,481	6,269	7,664	13,933	5,557	6,828	12,385	4,933	5,992	10,925



口金剛地区 5歳階級別人口推移及び世帯人員別世帯数の推移(国勢調査H12.H17.H22)

- ・金剛地区の町丁目別に5歳階級別人口を整理した。

●久野喜台一丁目

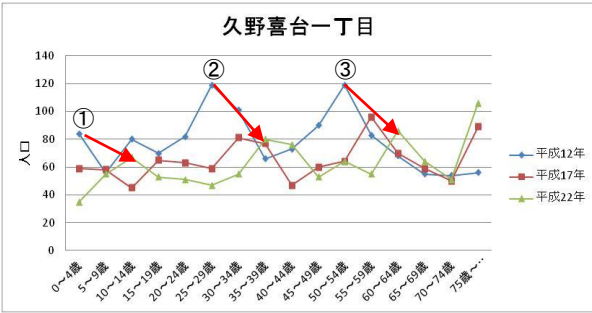
住宅種別:一戸建て住宅・UR賃貸住宅区域

- ・0～4歳の子ども人口は減少
(H12→H22・17人減少▲20%)
- ・団塊ジュニア世代は減少
(H12→H22・39人減少▲33%)
- ・団塊世代は減少
(H12→H22・33人減少▲28%)
- ・4人世帯の減少が著しい

【5歳階級別人口推移】

年齢	平成12年	平成17年	平成22年
0～4歳	84	59	35
5～9歳	56	58	55
10～14歳	80	45	67
15～19歳	70	65	53
20～24歳	82	63	51
25～29歳	119	59	47
30～34歳	101	81	55
35～39歳	66	77	80
40～44歳	73	47	76
45～49歳	90	60	53
50～54歳	119	64	64
55～59歳	83	96	55
60～64歳	68	70	86
65～69歳	55	59	64
70～74歳	54	50	51
75歳～不詳	56	89	106
総数	1256	1042	998

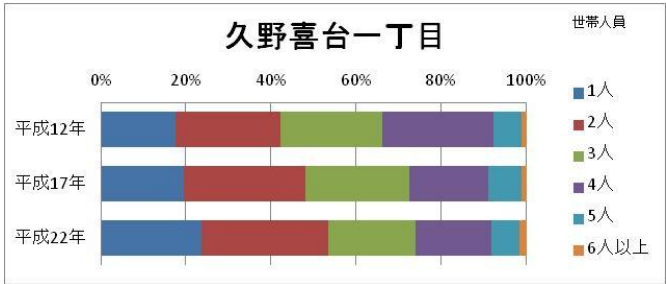
- ①→:0～4歳の子どもの10年後
②→:団塊ジュニア世代(H12に25～29歳世代)の10年後
③→:団塊世代(H12に50～54歳世代)の10年後



【世帯人員別世帯数の推移】

久野喜台一丁目

世帯人員	平成12年	平成17年	平成22年
1人	78	75	91
2人	110	111	115
3人	106	94	79
4人	116	71	68
5人	29	31	26
6人以上	5	4	6
世帯数	444	386	385

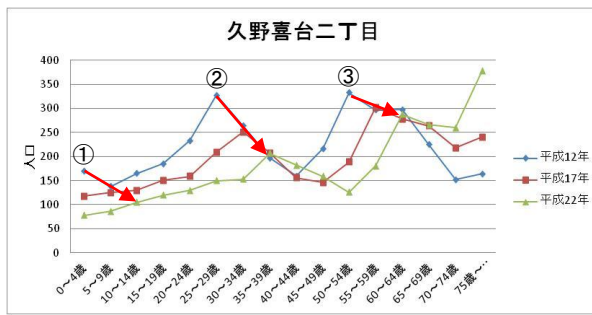


●久野喜台二丁目

住宅種別:一戸建て住宅・UR分譲住宅・UR賃貸住宅区域

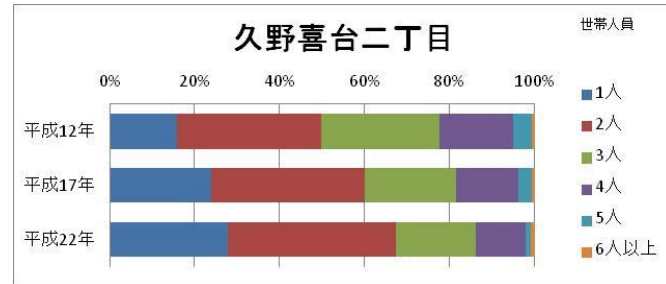
- ・0～4歳の子ども人口は減少
(H12→H22・65人減少▲38%)
- ・団塊ジュニア世代は減少
(H12→H22・121人減少▲37%)
- ・団塊世代は減少
(H12→H22・45人減少▲14%)
- ・1人世帯の増加が著しい

年齢	平成12年	平成17年	平成22年
0～4歳	170	118	78
5～9歳	138	125	86
10～14歳	165	130	105
15～19歳	185	151	120
20～24歳	233	159	130
25～29歳	328	209	150
30～34歳	264	251	153
35～39歳	197	208	207
40～44歳	160	156	182
45～49歳	217	146	159
50～54歳	333	189	126
55～59歳	297	302	181
60～64歳	298	278	288
65～69歳	225	264	266
70～74歳	152	218	260
75歳～不詳	164	241	379
総数	3526	3145	2870



久野喜台二丁目

世帯人員	平成12年	平成17年	平成22年
1人	212	315	360
2人	458	473	513
3人	373	281	242
4人	232	195	152
5人	59	39	15
6人以上	9	10	12
世帯数	1343	1313	1294

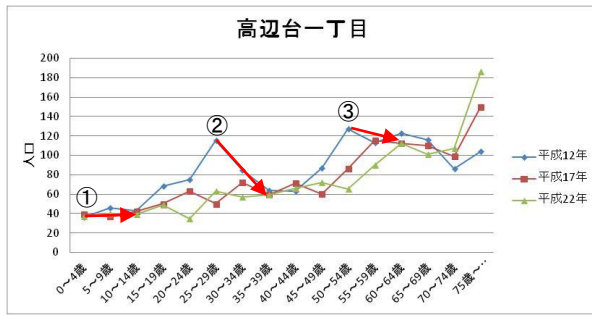


●高辺台一丁目

住宅種別:一戸建て住宅・UR賃貸住宅区域

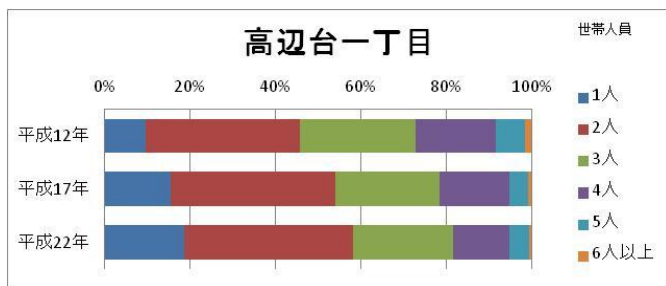
- ・0～4歳の子ども人口は横ばいの状況
- ・団塊ジュニア世代の減少が著しい
(H12→H22・56人減少▲49%)
⇒世帯分離が顕著に進んでいると考えられる
- ・団塊世代は減少
(H12→H22・15人減少▲12%)
- ・1人世帯の増加が著しい(町丁目別で1番)

年齢	平成12年	平成17年	平成22年
0～4歳	36	39	37
5～9歳	46	37	40
10～14歳	43	42	39
15～19歳	68	50	49
20～24歳	75	63	35
25～29歳	115	50	63
30～34歳	85	72	57
35～39歳	64	59	59
40～44歳	63	71	66
45～49歳	87	60	72
50～54歳	127	86	65
55～59歳	113	115	90
60～64歳	123	112	112
65～69歳	116	110	101
70～74歳	86	99	107
75歳～不詳	104	150	186
総数	1351	1215	1178



高辺台一丁目

世帯人員	平成12年	平成17年	平成22年
1人	46	73	89
2人	173	182	189
3人	130	115	112
4人	90	77	63
5人	33	21	22
6人以上	7	3	2
世帯数	479	471	477

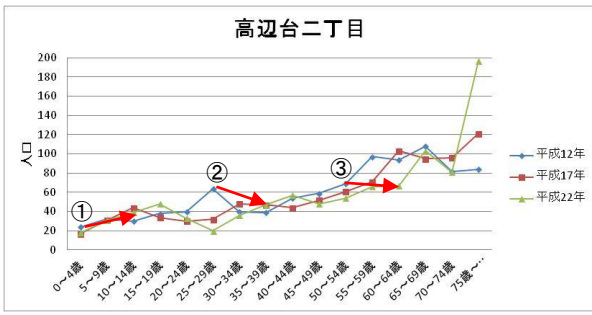


●高辺台二丁目

住宅種別:一戸建て住宅区域

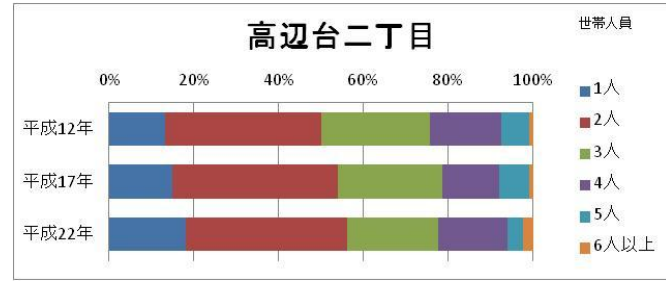
- ・0～4歳の子ども人口は増加
- ・団塊ジュニア世代、団塊世代は横ばいの状況
⇒高齢化が一段と進むことが考えられる
- ・4人世帯は横ばいの状況

年齢	平成12年	平成17年	平成22年
0～4歳	24	17	18
5～9歳	26	21	31
10～14歳	30	44	39
15～19歳	38	34	48
20～24歳	40	30	33
25～29歳	64	32	20
30～34歳	40	48	36
35～39歳	39	47	47
40～44歳	54	44	57
45～49歳	59	52	48
50～54歳	69	61	54
55～59歳	97	71	66
60～64歳	94	103	67
65～69歳	108	95	103
70～74歳	82	96	81
75歳～不詳	84	121	197
総数	954	926	945



高辺台二丁目

世帯人員	平成12年	平成17年	平成22年
1人	47	53	64
2人	130	138	136
3人	91	87	76
4人	60	48	59
5人	23	25	13
6人以上	3	3	8
世帯数	354	354	356

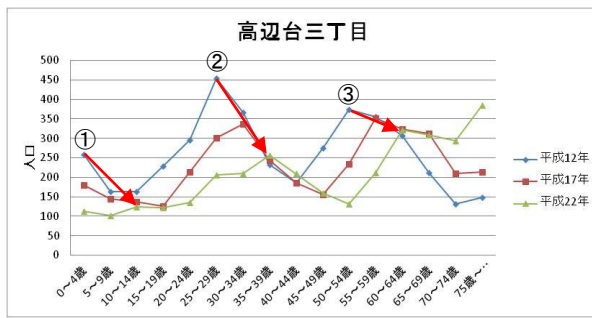


●高辺台三丁目

住宅種別:一戸建て住宅・UR賃貸住宅区域

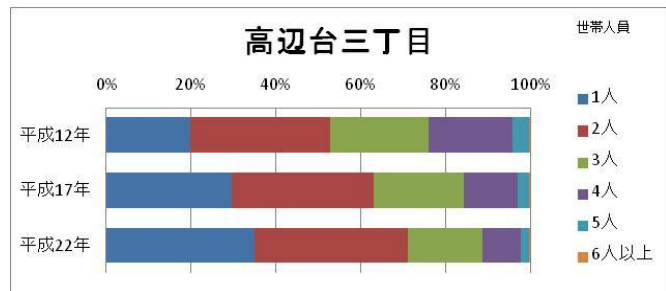
- ・0～4歳の子ども人口の減少が著しい
(H12→H22・133人減少▲52%)
⇒UR賃貸住宅での住替えが考えられる
- ・団塊ジュニア世代の減少が著しい
(H12→H22・198人減少▲44%)
⇒世帯分離が顕著に進んでいると考えられる
- ・団塊世代は減少
- ・1人世帯の増加、4人世帯の減少(町丁目別で1番)が著しい

年齢	平成12年	平成17年	平成22年
0～4歳	258	180	113
5～9歳	164	144	101
10～14歳	163	137	125
15～19歳	228	126	123
20～24歳	295	213	136
25～29歳	455	301	207
30～34歳	367	336	210
35～39歳	232	243	257
40～44歳	186	185	209
45～49歳	275	155	160
50～54歳	375	234	131
55～59歳	356	352	211
60～64歳	307	324	322
65～69歳	212	312	308
70～74歳	132	210	293
75歳～不詳	148	214	386
総数	4153	3667	3292



高辺台三丁目

世帯人員	平成12年	平成17年	平成22年
1人	321	477	554
2人	536	544	572
3人	374	340	276
4人	323	206	144
5人	62	43	33
6人以上	6	7	4
世帯数	1622	1617	1583



●寺池台一丁目

住宅種別：一戸建て住宅・UR分譲住宅・民間分譲集合住宅・UR賃貸住宅区域

- ・0～4 歳の子ども人口の減少が著しい
(H12→H22・73 人減少▲43%)
⇒UR賃貸住宅での住替えが考えられる
- ・団塊ジュニア世代は減少
(H12→H22・37 人減少▲17%)
- ・団塊世代は増加
⇒高齢化が一段と進むことが考えられる

●寺池台二丁目

住宅種別：一戸建て住宅区域

- ・0～4 歳の子ども人口は増加
- ・団塊ジュニア世代は減少
(H12→H22・25 人減少▲32%)
- ・団塊世代は横ばいの状況
- ・75 歳以上の高齢者が大幅に増加
(H12→H22・108 人 196%)
⇒高齢化が一段と進むことが考えられる

●寺池台三丁目

住宅種別：一戸建て住宅区域

- ・0～4 歳の子ども人口は増加
- ・団塊ジュニア世代は減少
(H12→H22・26 人減少▲29%)
- ・団塊世代は横ばいの状況
- ・75 歳以上の高齢者が大幅に増加
(H12→H22・112 人増 190%)
⇒高齢化が一段と進むことが考えられる
- ・1人世帯は横ばいの状況

●寺池台四丁目

住宅種別：UR賃貸住宅区域

- ・0～4 歳の子ども人口の減少が著しい
(H12→H22・111 人減▲45%)
⇒UR賃貸住宅での住替えが考えられる
- ・団塊ジュニア世代の減少が著しい
(H12→H22・158 人減▲40%)
⇒世帯分離が顕著に進んでいると考えられる
- ・75 歳以上の人口が大幅に増加
(H12→H22・280 人増 199%)
⇒高齢化が一段と進むことが考えられる
- ・4人世帯の減少が著しい

●寺池台五丁目

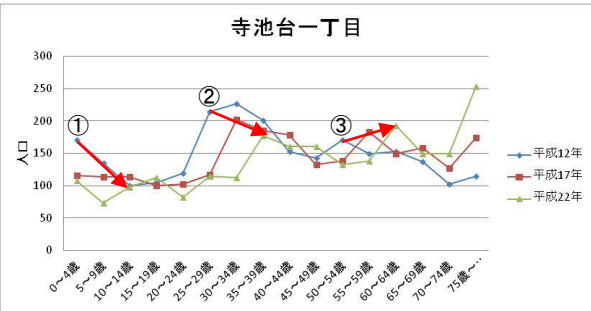
住宅種別：一戸建て住宅・民間分譲テラスハウス・民間分譲集合住宅・UR賃貸住宅区域

- ・0～4 歳の子ども人口は若干の増加
- ・団塊ジュニア世代は横ばいの状況
- ・団塊世代は増加
- ・75 歳以上人口が大幅に増加
(H12→H22・133 人増 180%)
⇒高齢化が一段と進むことが考えられる

【5 歳階級別人口推移】

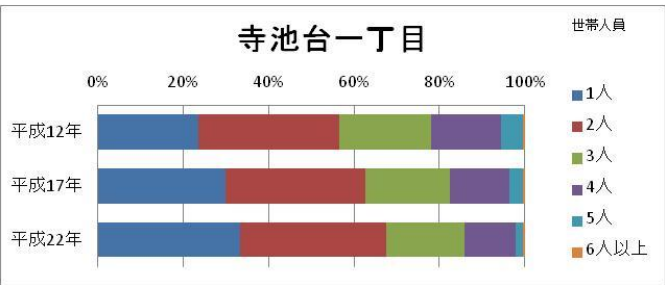
年齢	平成12年	平成17年	平成22年
0～4歳	171	116	108
5～9歳	135	114	73
10～14歳	100	114	98
15～19歳	105	100	113
20～24歳	119	103	82
25～29歳	214	117	115
30～34歳	227	202	113
35～39歳	201	185	177
40～44歳	153	179	161
45～49歳	143	133	161
50～54歳	171	138	133
55～59歳	149	183	138
60～64歳	153	150	193
65～69歳	137	158	150
70～74歳	102	127	150
75歳～不詳	115	174	254
総数	2395	2293	2219

- ①→：0～4 歳の子どもの 10 年後
②→：団塊ジュニア世代(H12に25～29 歳世代)の 10 年後
③→：団塊世代(H12に50～54 歳世代)の 10 年後

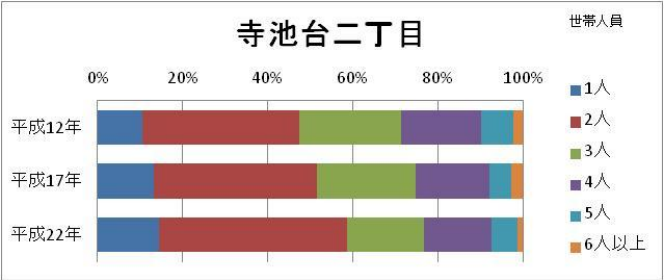


【世帯人員別世帯数の推移】

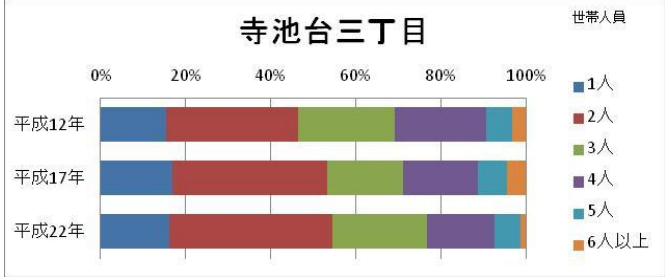
世帯人員	平成12年	平成17年	平成22年
1人	229	300	344
2人	317	327	350
3人	207	198	188
4人	159	140	123
5人	49	31	19
6人以上	5	5	4
世帯数	966	1001	1028



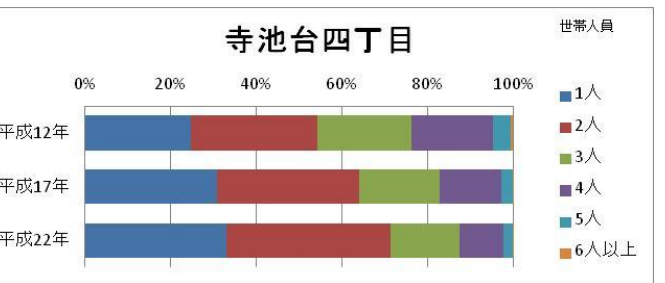
世帯人員	平成12年	平成17年	平成22年
1人	36	45	53
2人	126	131	161
3人	81	80	66
4人	64	59	58
5人	26	17	22
6人以上	8	10	5
世帯数	341	342	365



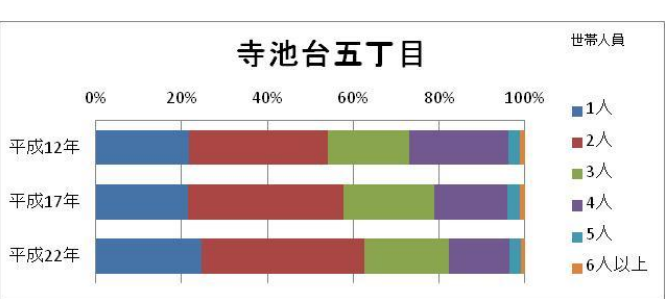
世帯人員	平成12年	平成17年	平成22年
1人	67	70	68
2人	135	150	161
3人	98	74	93
4人	93	72	67
5人	27	28	25
6人以上	14	19	6
世帯数	434	413	420



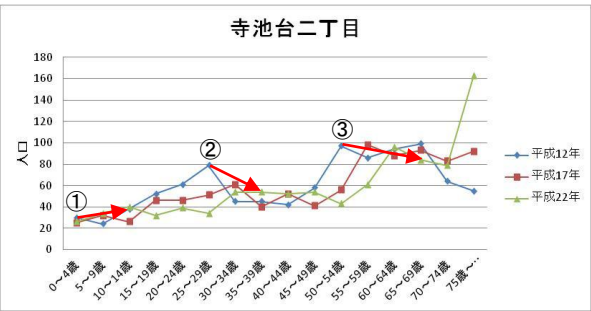
世帯人員	平成12年	平成17年	平成22年
1人	377	464	500
2人	447	500	584
3人	333	281	243
4人	289	218	158
5人	64	38	31
6人以上	7	2	2
世帯数	1517	1503	1518



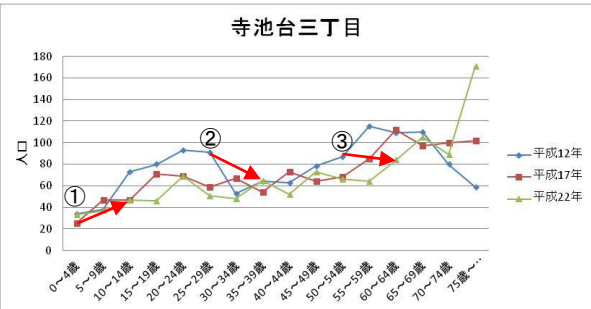
世帯人員	平成12年	平成17年	平成22年
1人	105	97	168
2人	158	165	259
3人	92	96	135
4人	112	78	97
5人	13	13	18
6人以上	6	5	6
世帯数	486	454	683



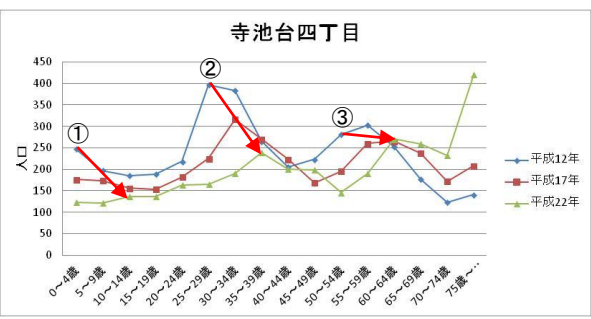
年齢	平成12年	平成17年	平成22年
0～4歳	30	25	26
5～9歳	24	32	34
10～14歳	38	26	40
15～19歳	52	46	32
20～24歳	61	46	39
25～29歳	79	51	34
30～34歳	45	61	54
35～39歳	45	40	54
40～44歳	42	52	52
45～49歳	58	41	54
50～54歳	97	56	43
55～59歳	86	98	61
60～64歳	94	88	96
65～69歳	99	93	84
70～74歳	64	83	79
75歳～不詳	55	92	163
総数	969	930	945



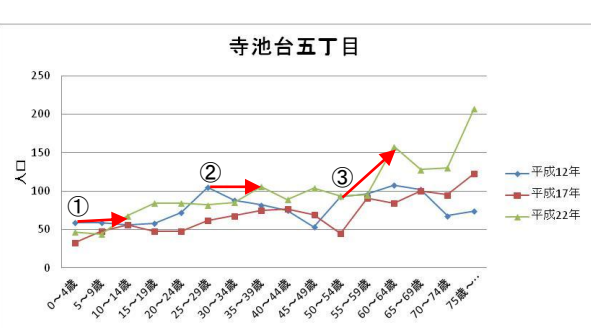
年齢	平成12年	平成17年	平成22年
0～4歳	34	25	33
5～9歳	38	47	37
10～14歳	73	47	47
15～19歳	80	71	46
20～24歳	93	69	69
25～29歳	91	59	51
30～34歳	53	67	48
35～39歳	64	54	65
40～44歳	63	73	52
45～49歳	78	64	73
50～54歳	87	88	66
55～59歳	115	85	64
60～64歳	109	112	84
65～69歳	110	97	105
70～74歳	80	100	89
75歳～不詳	59	102	171
総数	1227	1140	1100



年齢	平成12年	平成17年	平成22年
0～4歳	248	176	123
5～9歳	197	173	121
10～14歳	186	156	137
15～19歳	189	154	137
20～24歳	218	182	164
25～29歳	397	225	165
30～34歳	393	316	190
35～39歳	265	270	239
40～44歳	205	223	201
45～49歳	223	168	199
50～54歳	281	196	146
55～59歳	303	260	191
60～64歳	252	265	270
65～69歳	177	237	259
70～74歳	123	172	233
75歳～不詳	141	208	421
総数	3788	3381	3196

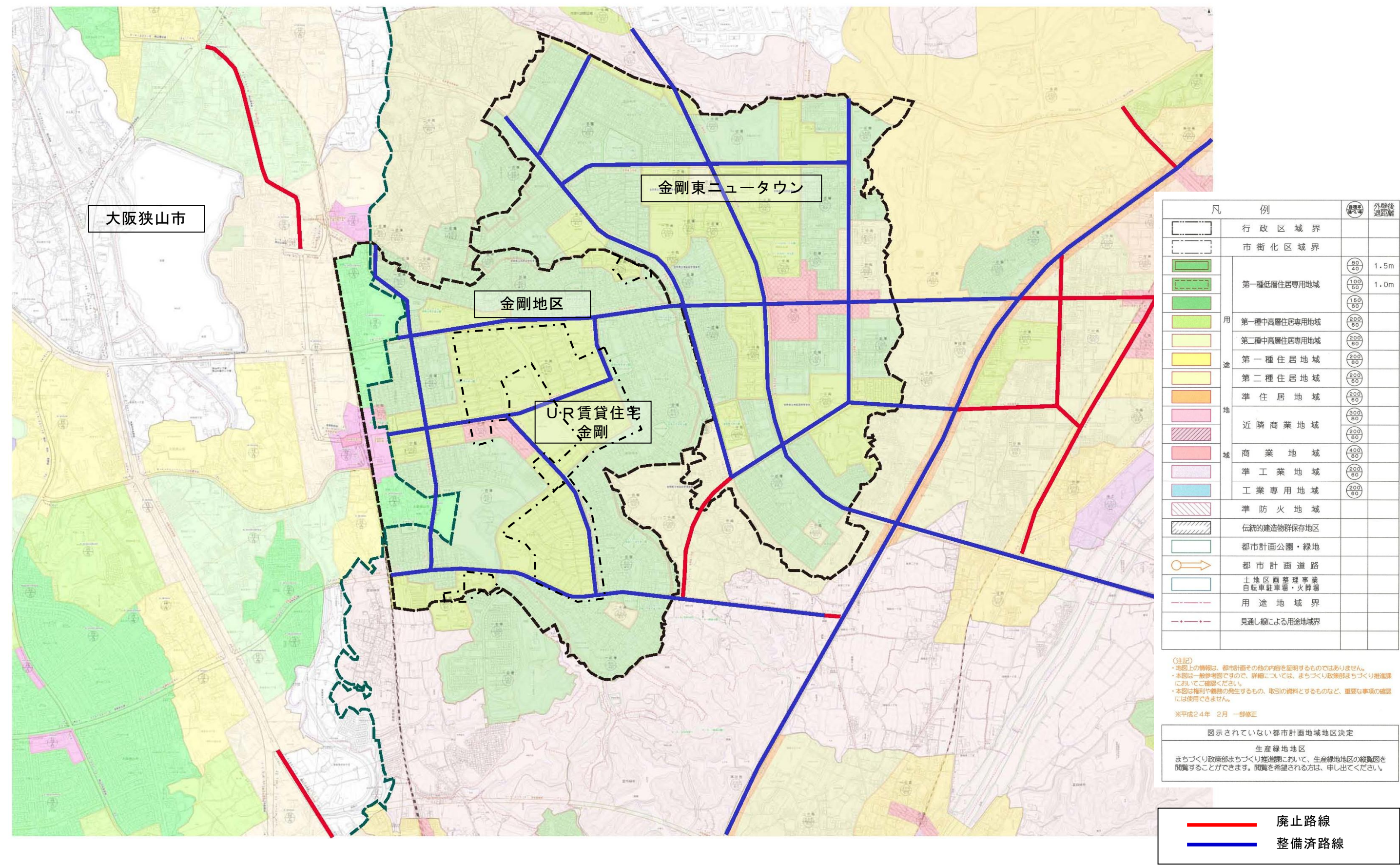


年齢	平成12年	平成17年	平成22年
0～4歳	59	33	47
5～9歳	59	48	44
10～14歳	56	56	68
15～19歳	59	49	84
20～24歳	72	48	84
25～29歳	105	62	82
30～34歳	88	68	85
35～39歳	82	75	106
40～44歳	75	77	89
45～49歳	53	69	104
50～54歳	93	45	94
55～59歳	96	91	95
60～64歳	108	84	158
65～69歳	102	100	128
70～74歳	68	95	130
75歳～不詳	74	123	207
総数	1248	1122	1605



2-1-2：都市計画

・金剛地区・金剛東ニュータウンともに、近隣センターと駅周辺を除き、住居系の用途地域となっている。

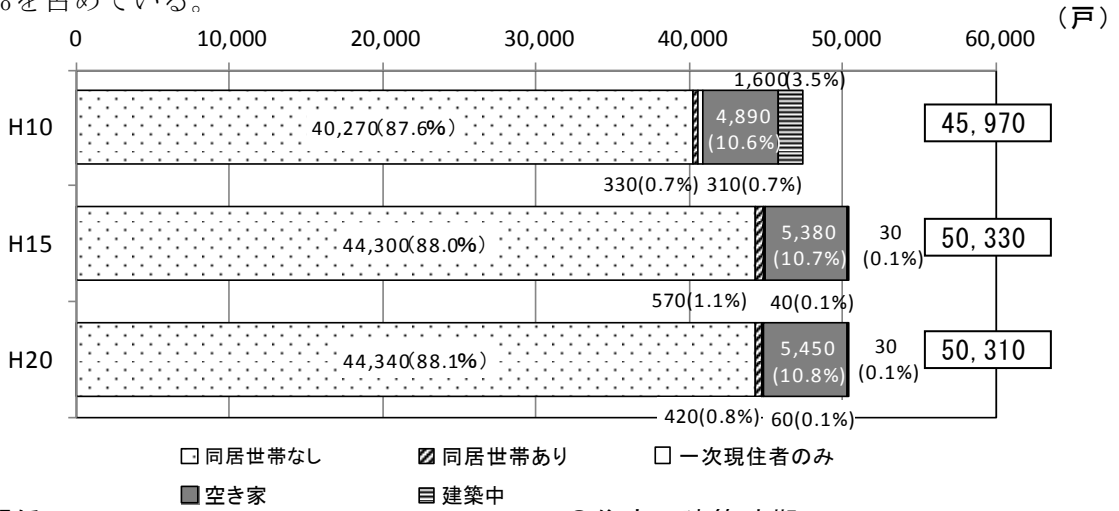


2-1-3：住宅の状況

□富田林市の住宅の状況

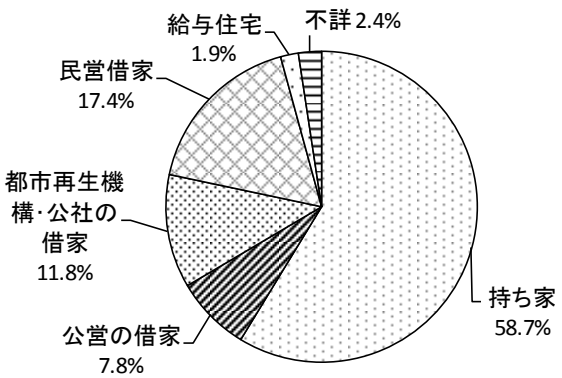
○住宅数・空き家数の推移

- ・住宅数は平成 15 年から 20 年にかけて横ばいで推移している。空き家数も同様で、平成 20 年現在住宅数の 10.8%を占めている。



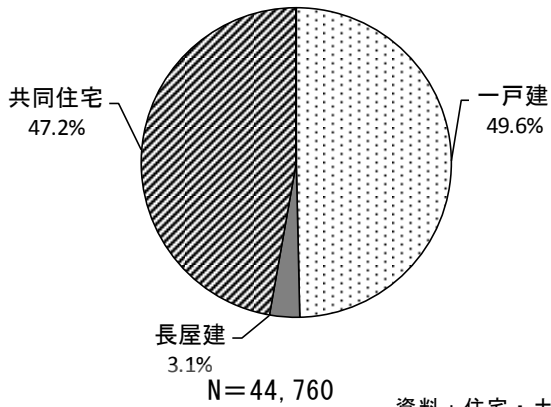
○住宅の所有関係

- ・持ち家が 58.7%（大阪府平均 53.0%）を占める。次いで、民営借家が 17.4%（同 31.1%）、都市再生機構・公社の借家が 11.8%（同 3.5%）。



○住宅の建て方

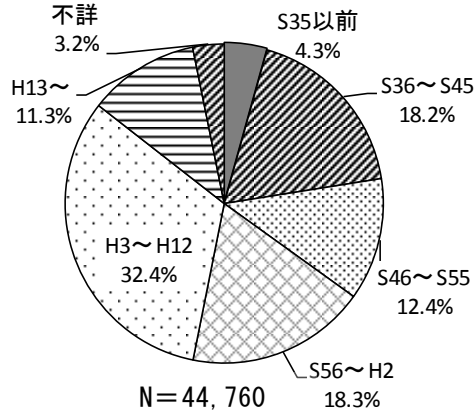
- ・一戸建が 49.6%（大阪府平均 39.9%）、共同住宅が 47.2%（同 54.8%）と、ほぼ同じ割合となっている。



資料：住宅・土地統計調査（H20）

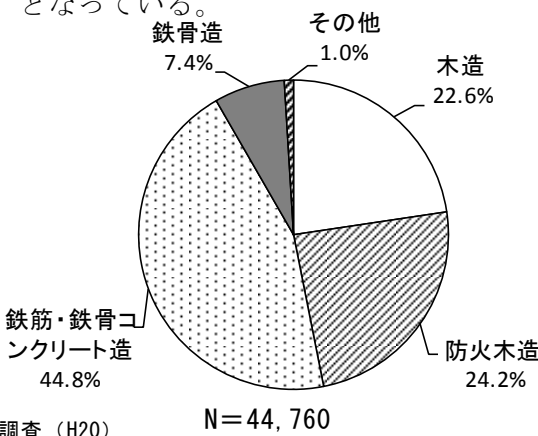
○住宅の建築時期

- ・S55 以前に建設された住宅が 34.9%（大阪府平均 33.5%）を占める。



○住宅の構造

- ・木造＋防火木造が 46.7%（大阪府平均 42.5%）。鉄筋・鉄骨コンクリート造は 44.8%（同 48.0%）となっている。

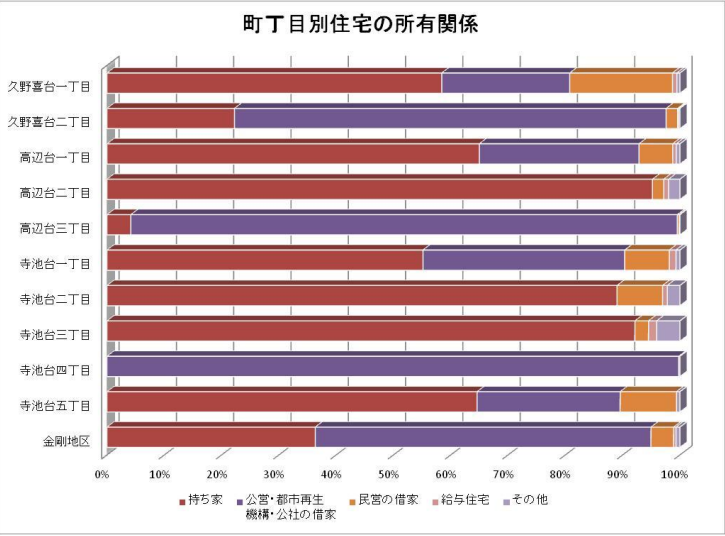


□金剛地区の住宅の状況

○町丁目別住宅の所有関係

- ・金剛地区全体で「公営・都市再生機構・公社の借家」（＝実際には UR 賃貸住宅）公的賃貸住宅が 5 割以上を占めている。

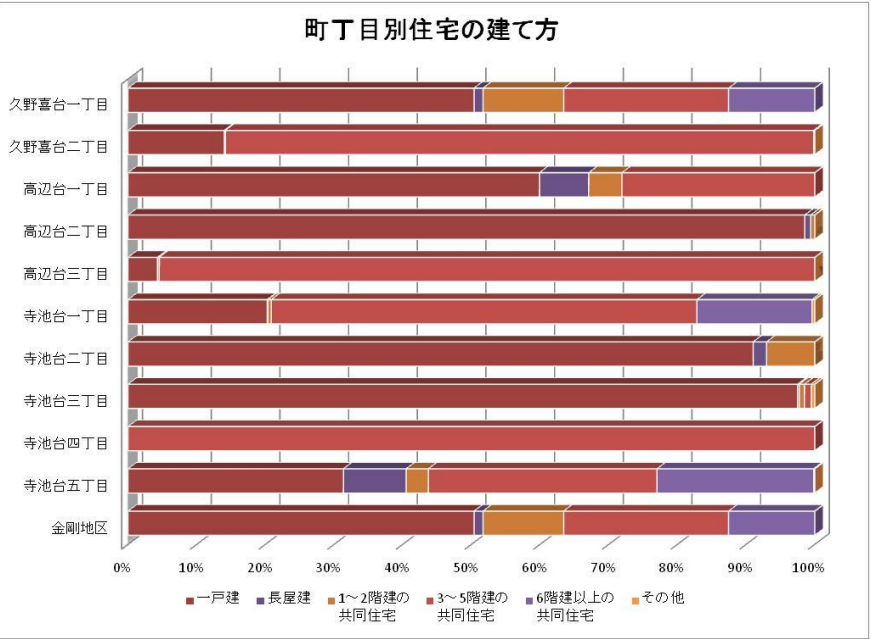
町丁目	持ち家	公営・都市再生機構・公社の借家	民営の借家	給与住宅	その他
久野喜台一丁目	58.4%	22.3%	17.9%	0.8%	0.5%
久野喜台二丁目	22.3%	75.3%	2.0%	0.2%	0.2%
高辺台一丁目	65.0%	27.9%	5.9%	0.6%	0.6%
高辺台二丁目	95.2%	0.0%	2.0%	0.8%	2.0%
高辺台三丁目	4.2%	95.4%	0.3%	0.1%	0.1%
寺池台一丁目	55.2%	35.2%	7.8%	1.2%	0.7%
寺池台二丁目	89.0%	0.0%	7.9%	0.8%	2.2%
寺池台三丁目	92.1%	0.0%	2.4%	1.4%	4.0%
寺池台四丁目	0.0%	99.8%	0.0%	0.0%	0.2%
寺池台五丁目	64.6%	25.0%	9.8%	0.0%	0.6%
金剛地区	36.4%	58.6%	4.0%	0.4%	0.7%



○町丁目別住宅の建て方

- ・金剛地区全体で 3～6 階建ての共同住宅が 6 割以上を占めている。

町丁目	一戸建	長屋建	1～2階建の共同住宅	3～5階建の共同住宅	6階建以上の共同住宅	その他
久野喜台一丁目	50.4%	1.3%	11.7%	24.0%	12.5%	0.0%
久野喜台二丁目	14.0%	0.2%	0.0%	85.7%	0.0%	0.2%
高辺台一丁目	59.9%	7.2%	4.9%	28.1%	0.0%	0.0%
高辺台二丁目	98.6%	0.9%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%
高辺台三丁目	4.3%	0.0%	0.3%	95.4%	0.0%	0.0%
寺池台一丁目	20.3%	0.1%	0.5%	62.0%	16.7%	0.4%
寺池台二丁目	91.0%	2.0%	7.0%	0.0%	0.0%	0.0%
寺池台三丁目	97.5%	0.2%	0.7%	1.0%	0.0%	0.5%
寺池台四丁目	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
寺池台五丁目	31.4%	9.1%	3.2%	33.3%	22.8%	0.1%
金剛地区	27.4%	1.4%	1.6%	64.8%	4.6%	0.1%



○住宅戸数

- ・金剛地区の面積は、約 216.4ha（大阪狭山市域 20.1ha 含む）であり、その内 UR 賃貸住宅が 47ha と、金剛地区の約 20%を占めており、住宅戸数においても、UR 賃貸住宅が、5,030 戸と金剛地区の 57.6%を占めている。
- ・一戸建て住宅は、金剛地区の 27.5%を占めている。

住宅種別	建築年等	戸数	率	棟数	備考
UR 賃貸住宅（金剛団地）	管理開始 S42～H3	5,030 戸	57.6%	187 棟	入居率約 90% （H25.8 時点）
UR 分譲住宅（金剛第二団地）	入居開始 S44.8	152 戸	5.7%	7 棟	マンションタイプ・普通分譲
UR 分譲住宅（金剛第三団地）	入居開始 S44.12	320 戸		11 棟	マンションタイプ・普通分譲
UR 分譲住宅（タウン高辺）	入居開始 S56.8	30 戸		6 棟	テラスハウスタイプ・長期特別分譲住宅
民間賃貸集合住宅	不明	約 251 戸	2.9%	約 50 棟	
民間分譲集合住宅	不明	約 552 戸	6.3%	－	
一戸建住宅	下表による	約 2,396 戸	27.5%	－	
計		約 8,731 戸	100.0%		

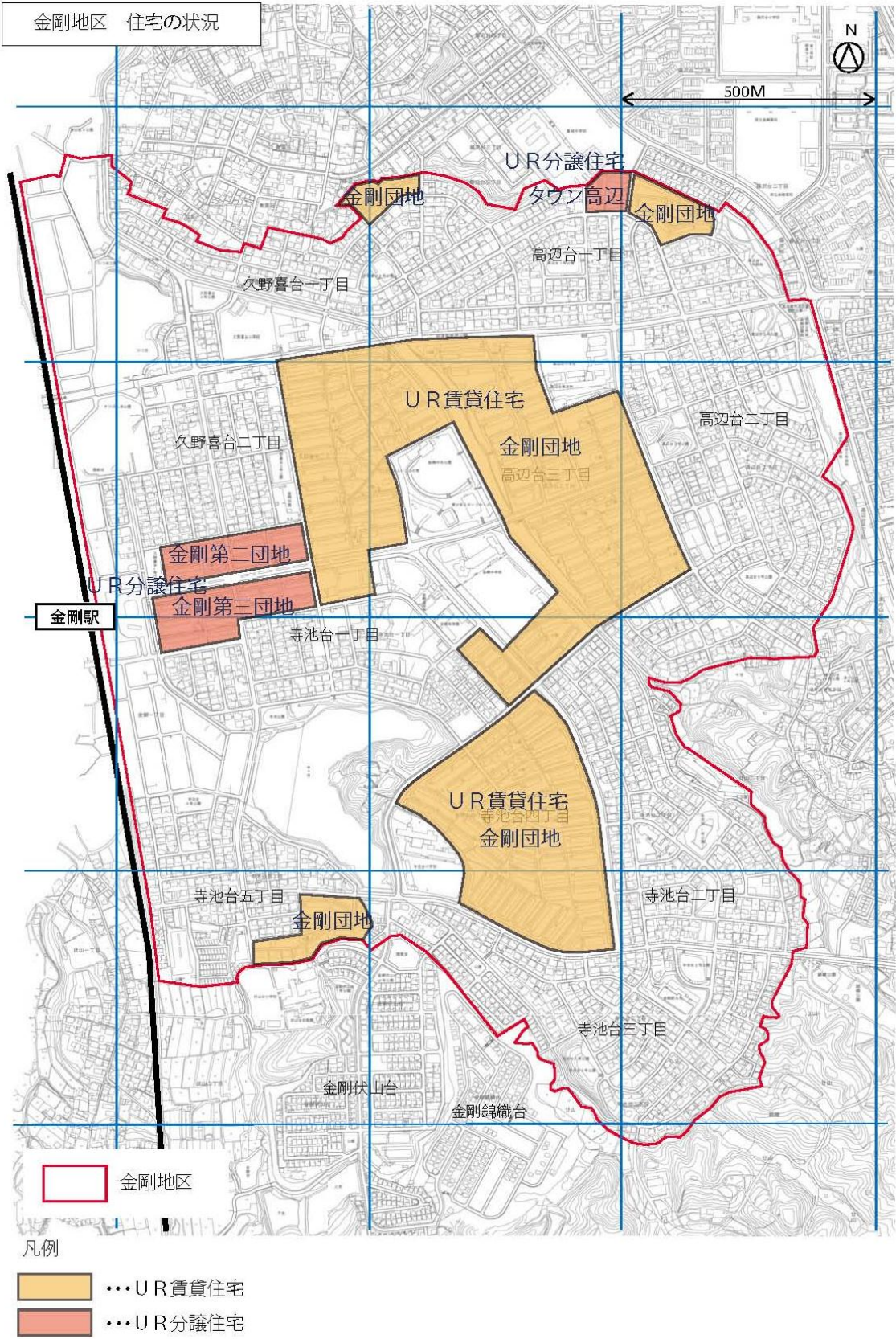
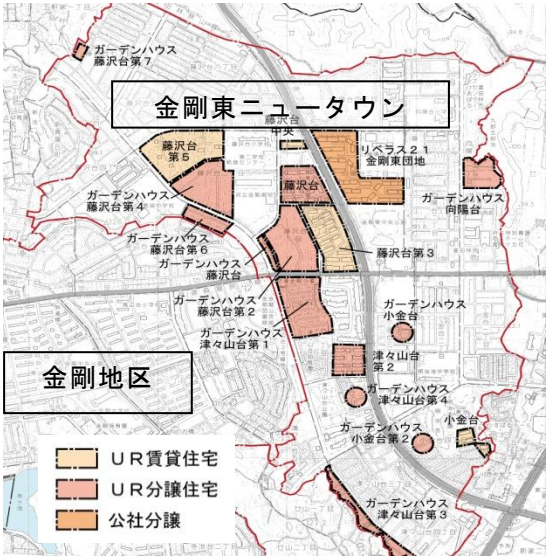
資料：固定資産台帳・住居表示台帳※H24.1 現在

○(参考)金剛東ニュータウンの住宅状況

金剛東地区 面積：230.8ha

住宅種別	建築年等	戸数	率
UR 賃貸住宅[藤沢台中央団地他] （マンションタイプ）	管理開始 S59～H10	717 戸	10.8%
UR 分譲住宅[ガーデンハウス藤沢台第 4 他]（戸建・テラスハウスタイプ）	入居開始 S57～H10	1,098 戸	32.0%
UR 分譲住宅[藤沢台第 1 団地他] （マンションタイプ）	入居開始 S56～	1,037 戸	
民間賃貸集合住宅	不明	約 955 戸	14.3%
民間分譲集合住宅	不明	約 1,590 戸	23.8%
一戸建住宅	不明	約 1,274 戸	19.1%
計		約 6,671 戸	100.0%

資料：固定資産台帳・住居表示台帳※H24.1 現在



2-1-4：教育施設の状況

□小学校の生徒数の推移

○金剛地区の小学校

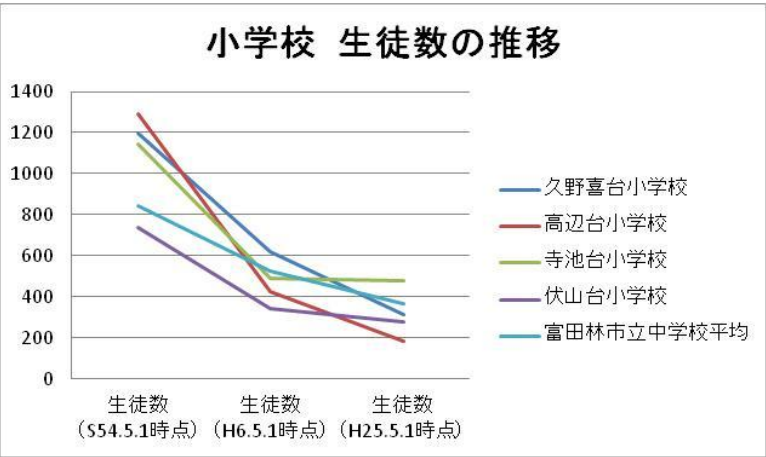
- ・金剛地区の富田林市立小学校通学区域は 4 区域となっている。

小学校	区 域	中学校
久野喜台小学校 (S44.4～)	久野喜台二丁目 久野喜台一丁目、五軒家一丁目及び二丁目（一丁目 451 番地、1276 から 1284 番地、1285 番地の 1、1317 から 1319 番地を除く）、加太一丁目から三丁目、青葉丘、新青葉丘町	金剛中学校へ 葛城中学校へ
高辺台小学校 (S43.1～)	高辺台一丁目から三丁目	葛城中学校へ
寺池台小学校 (S45.1～)	寺池台一丁目のうち次の区域（1 から 3 番及び 9 番）、寺池台二丁目から四丁目（三丁目 24 から 28 番を除く）、甘山二丁目のうち次の区域（11 番 37 号）、金剛伏山台、金剛錦織台	金剛中学校へ
伏山台小学校 (S524～)	伏山一丁目から三丁目、寺池台一丁目（1 から 3 番及び 9 番を除く）、寺池台三丁目のうち次の区域（24 から 28 番）、寺池台五丁目、須賀二丁目のうち次の区域（11 から 20 番、21 番（3 号、6 号、8 号、11 号、30 号、31 号を除く）、25 番（10 号を除く）、26 から 28 番、29 番（24 号、25 号、26 号、28 号を除く）、30 番）、須賀三丁目	金剛中学校へ

○生徒数の推移 ※H25.5.1 現在

- ・生徒数の S54 年と H25 年の比較では、4 校ともに生徒数は減少しており、市の平均より減少率が高い。
- ・高辺台小学校は減少率▲85.89%と最も高く、学級数も 7 クラスとなっている。

小学校	生徒数（S54.5.1 時点）				生徒数（H6.5.1 時点）				生徒数（H25.5.1 時点）				
	男	女	計（人）	学級数	男	女	計（人）	学級数	男	女	計（人）	S54 と比較	学級数
久野喜台小学校	507	609	1,196	28	310	307	617	19	164	148	312	－73.91%	12
高辺台小学校	679	611	1,290	31	215	209	424	13	85	97	182	－85.89%	7
寺池台小学校	588	557	1,145	27	267	226	493	15	245	231	476	－58.43%	16
伏山台小学校	380	358	738	20	185	159	344	12	136	145	281	－61.92%	9
富田林市立 小学校平均	434	410	844	22	267	257	524	16	186	183	369	－56.28%	13



○私立小学校

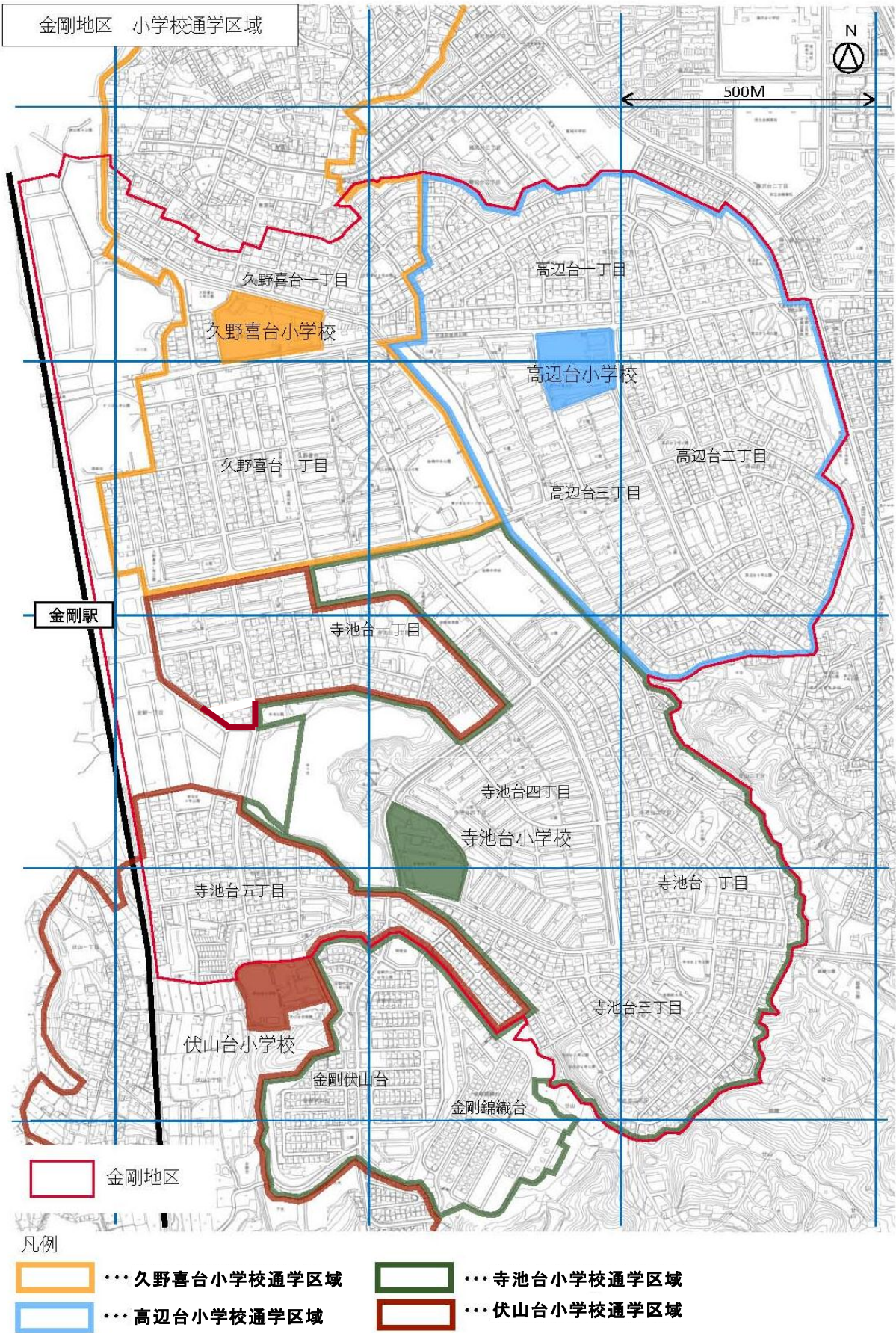
- ・富田林市内の私立小学校

PL 学園小学校

設 立：S39 年

学級数：不明

※H26 年度の募集人員は 1 クラス（30 名）



□中学校の生徒数の推移

○金剛地区の中学校

- 金剛地区の富田林市立中学校通学区域は 2 区域となっている。

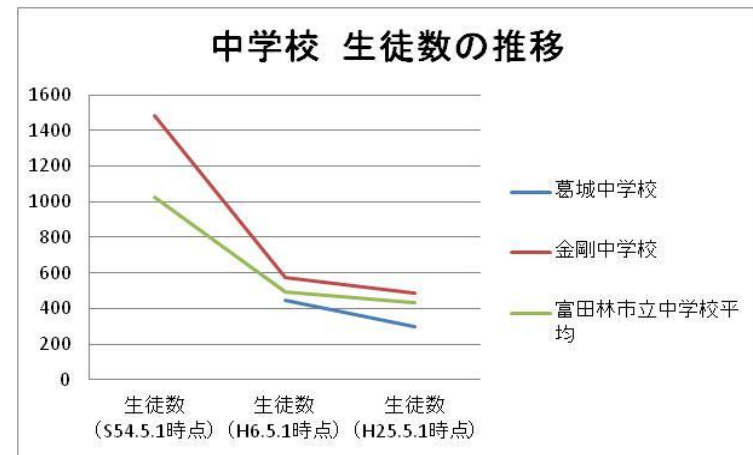
中学校	区 域	小学校
葛城中学校 (S55.1～)	久野喜台一丁目、五軒家一丁目及び二丁目（一丁目 451 番地、1276 から 1284 番地、1285 番地の 1、1317 から 1319 番地を除く）、加太一丁目から三丁目、青葉丘、新青葉丘町	久野喜台小学校から
	高辺台一丁目から三丁目	高辺台小学校から
	藤沢台三丁目及び四丁目	藤沢台小学校から ※金剛地区外
金剛中学校 (S43.1～)	久野喜台二丁目	久野喜台小学校から
	寺池台一丁目のうち次の区域（1 から 3 番及び 9 番）、寺池台二丁目から四丁目（三丁目 24 から 28 番を除く）、廿山二丁目のうち次の区域（11 番 37 号）、金剛伏山台、金剛錦織台	寺池台小学校から
	伏山一丁目から三丁目、寺池台一丁目（1 から 3 番及び 9 番を除く）、寺池台三丁目のうち次の区域（24 から 28 番）、寺池台五丁目、須賀二丁目のうち次の区域（11 から 20 番、21 番（3 号、6 号、8 号、11 号、30 号、31 号を除く）、25 番（10 号を除く）、26 から 28 番、29 番（24 号、25 号、26 号、28 号を除く）、30 番）、須賀三丁目	伏山台小学校から
	須賀一丁目、須賀二丁目のうち次の区域（1 から 10 番、21 番 3 号、6 号、8 号、11 号、30 号、31 号、22 から 24 番、25 番 10 号、29 番 24 号、25 号、26 号、28 号、31 から 41 番）	錦郡小学校から ※金剛地区外

○生徒数の推移

※H25.5.1 現在

- 生徒数の S54 年と H25 年の比較では、金剛中学校で▲67.07%と市の平均▲57.78%より高い。
- 葛城中学校の生徒数を H6 年と H25 年を比較すると、▲33.26%の減少で、H25 年の生徒数は市の平均より少ない。

中学校	生徒数（S54.5.1 時点）				生徒数（H6.5.1 時点）				生徒数（H25.5.1 時点）				
	男	女	計（人）	学級数	男	女	計（人）	学級数	男	女	計（人）	S54 と比較	学級数
葛城中学校	—	—	—	—	231	217	448	12	157	142	299	—	10
金剛中学校	807	672	1,479	35	270	307	577	15	247	240	487	－67.07%	12
富田林市立中学校平均	551	477	1,028	25	244	247	491	14	220	214	434	－57.78%	13



(参考)
＜中学校 1 クラスの人数（定員）＞
S40 代 ⇒ 45 人
H07 ⇒ 40 人
H25 ⇒ 35 人（3 年）
40 人（1 年・2 年）

○私立中学校

- 富田林市内の私立中学校

PL 学園中学校

設 立：S34 年

学級数：不明

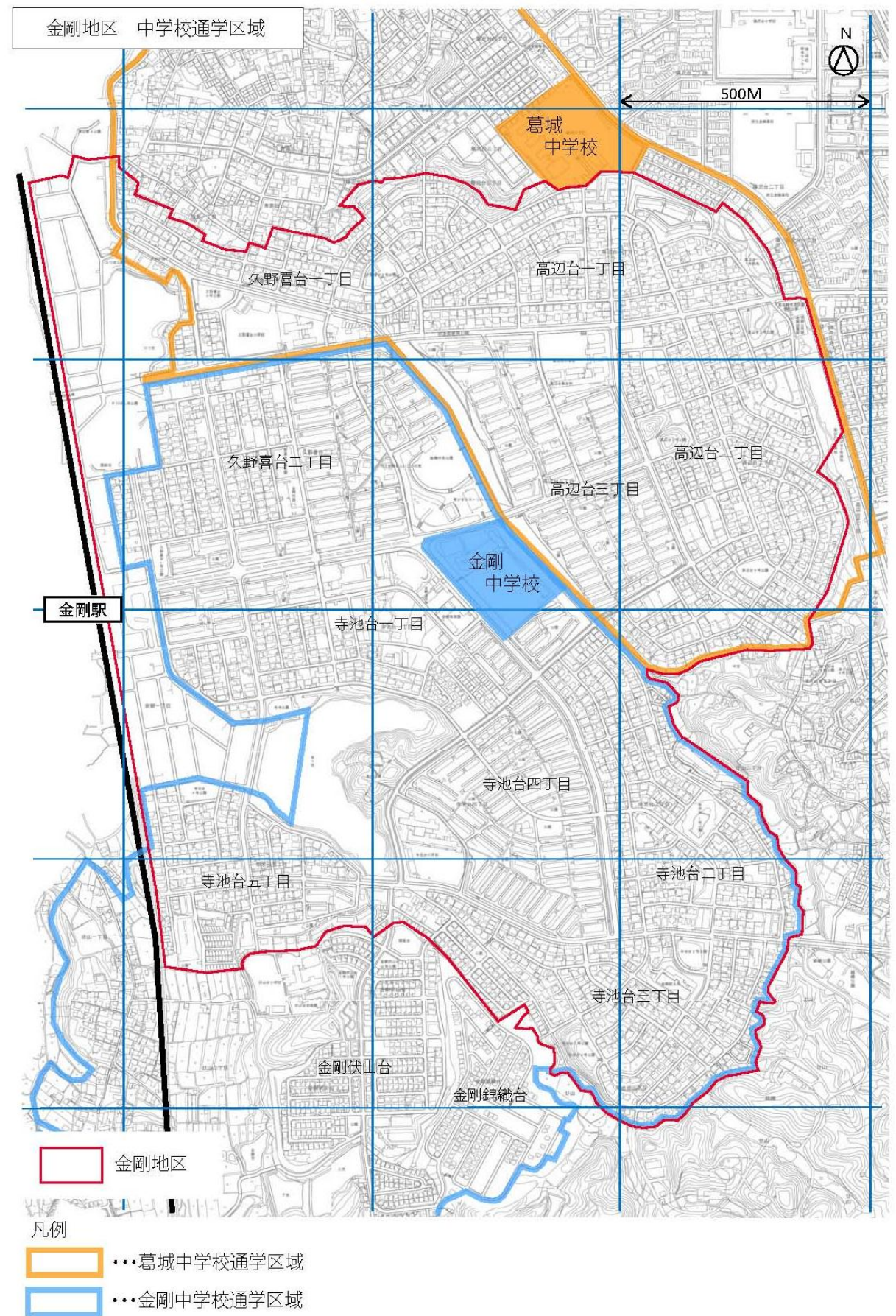
※H26 年度の募集人員は 70 名（内部進学者含む）

初芝富田林中学校

設 立：S60 年

学級数：不明

※H26 年度の募集人員は 120 名



□金剛地区の小学校・中学校生徒数の将来推計

- ・平成 25 年 10 月 1 日現在、校区に住民票を置く者（学齢期）の生徒数をもとに、6 年後（平成 31 年度）までの生徒数の将来推計を行った。※私立等へ通学する生徒を含み、転入・転出等の考慮なし

＜小学校＞

- 久野喜台小学校 H25 年度：325 人 ⇒ H31 年度：341 人
- ・校区内（金剛地区外）でミニ開発やハイツ等があり、若干の生徒数増が見込められる。

- 高辺台小学校 H25 年度：192 人 ⇒ H31 年度：207 人
- ・校区内にミニ開発等、また団地居住者の入れ替わり等により、生徒数は維持されられると思われる。

- 寺池台小学校 H25 年度：481 人 ⇒ H31 年度：522 人
- ・校区内（金剛地区外）の開発による生徒数増が見込められる。

- 伏山台小学校 H25 年度：300 人 ⇒ H31 年度：297 人
- ・校区内（金剛地区外）の住宅開発等で生徒数は維持されられると思われる。

＜中学校＞

- 金剛中学校 H25 年度：547 人 ⇒ H31 年度：488 人
- 葛城中学校 H25 年度：321 人 ⇒ H31 年度：245 人
- ・両校ともに生徒数は減に推移していくと思われる。

金剛地区

小学校	H25年度	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
久野喜台小学校	325	327	302	305	319	336	341
高辺台小学校	192	191	188	189	174	199	207
寺池台小学校	481	489	464	481	498	520	522
伏山台小学校	300	315	325	323	326	318	297
計（人）	1,298	1,322	1,279	1,298	1,317	1,373	1,367

金剛地区

中学校	H25年度	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
金剛中学校	547	500	496	476	486	481	488
葛城中学校	321	307	287	274	271	243	245
計（人）	868	807	783	750	757	724	733

（参考）金剛東地区

小学校	H25年度	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
向陽台小学校	244	235	212	209	208	201	210
藤沢台小学校	446	434	415	415	414	396	398
小金台小学校	540	526	491	478	471	472	440

（参考）金剛東地区

中学校	H25年度	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
藤陽中学校	425	378	351	332	307	303	253
明治池中学校	333	328	312	295	286	258	245

□金剛地区の高等学校の状況

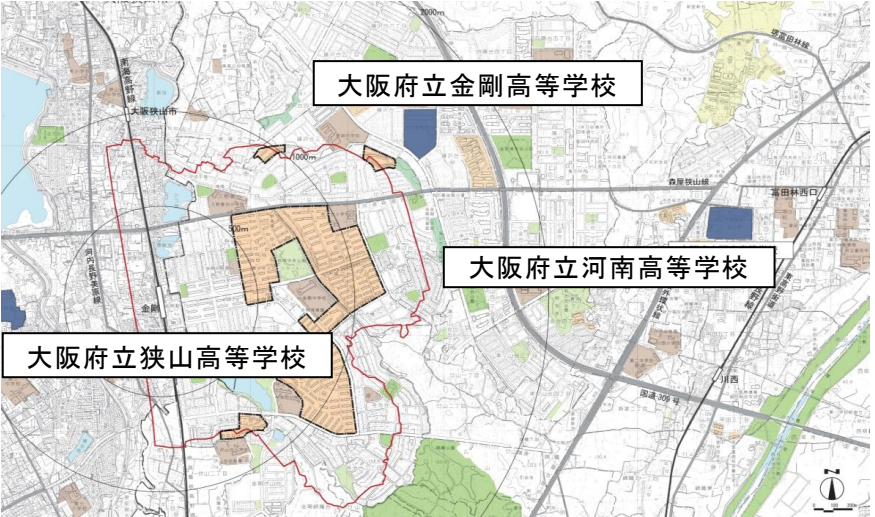
- ・金剛地区内に設置されている高等学校はない。
- ・金剛地区周辺には、公立の大阪府立金剛高等学校、大阪府立狭山高等学校がある。
- ・金剛地区周辺には、私立高等学校はないが、金剛駅からスクールバスが出ている学校が数校ある。

○主な高等学校進学先

- ・多くの場合は比較的近くにある高等学校に進学する生徒が多い。
- ・最近は公立志向が強い。
- ・普通科総合選択制高校が人気。
⇒大阪府立金剛高等学校
⇒大阪府立懐風館高等学校

＜普通科総合選択制とは＞

- ・普通科総合選択制高校は、基礎学力を重視しながら、さらにエリアと呼ばれる生徒の興味・関心に対応したテーマに関係する科目や、自由選択科目を自ら選択することにより、興味・関心や進路希望に応じた学習を通して進路実現の力をはぐくむもの。



【主な高等学校進学先】

	学 校 名	所 在 地	備 考
公立	府立金剛高等学校	富田林市藤沢台	普通科総合選択制
	府立狭山高等学校	大阪狭山市半田	
	府立河南高等学校	富田林市錦ヶ丘町	
	府立富田林高等学校	富田林市谷川町	
	府立長野北高等学校	河内長野市木戸東町	
	府立長野高等学校	河内長野市原町	
	府立懐風館高等学校	羽曳野市大黒	普通科総合選択制
	府立美原高等学校	堺市美原区平尾	
	府立大塚高等学校	松原市西大塚	
	府立生野高等学校	松原市新堂	
	府立平野高等学校	大阪市平野区長吉川辺	
	府立松原高等学校	松原市三宅東	総合学科
	府立堺東高等学校	堺市南区晴美台	総合学科
私立	初芝富田林高等学校	富田林市彼方	
	P L 学園高等学校	富田林市新堂	
	上宮太子高等学校	南河内郡太子町太子	金剛駅よりスクールバス有
	四天王寺羽曳野高等学校	羽曳野市羽曳が丘	
	清教学園高等学校	河内長野市末広町	
	帝塚山泉ヶ丘高等学校	堺市南区晴美台	金剛駅よりスクールバス有
	東大谷高等学校	堺市南区美原台	金剛駅よりスクールバス有
	大阪暁光高等学校	河内長野市楠町西	
	初芝立命館高等学校	堺市東区西野	
	精華高等学校	堺市中区辻之	金剛駅よりスクールバス有
	香ヶ丘リベルテ高等学校	堺市堺区浅香山町	
	清風南海高等学校	高石市綾園	金剛駅よりスクールバス有

2-1-5：生活利便施設の立地状況

○行政・公益施設

【公的施設】

施設名	住所	備考
富田林保健所	富田林市寿町三丁目1-35	大阪府
南河内府民センター	富田林市寿町二丁目6-1	大阪府
青少年スポーツホール	富田林市久野喜台二丁目2-2	富田林市
総合福祉会館	富田林市宮甲田町9-9	富田林市
富田林病院	富田林市向陽台一丁目3-36	富田林市
休日診療所	富田林市向陽台一丁目3-38	富田林市
ケアセンターけあばる	富田林市向陽台一丁目4-30	富田林市
富田林消防署	富田林市甲田一丁目7-1	富田林市
金剛公民館	富田林市高辺台二丁目1-1	富田林市
金剛図書館	富田林市高辺台二丁目1-1	富田林市
消防署金剛分署	富田林市高辺台二丁目1-1	富田林市
すばるホール	富田林市桜ヶ丘町2-8	富田林市
金剛連絡所	富田林市寺池台一丁目9-15	富田林市
埋蔵文化財センター	富田林市寿町一丁目3-5	富田林市
富田林市役所	富田林市常盤町1-1	富田林市
福祉青少年センター	富田林市常盤町11-18	富田林市

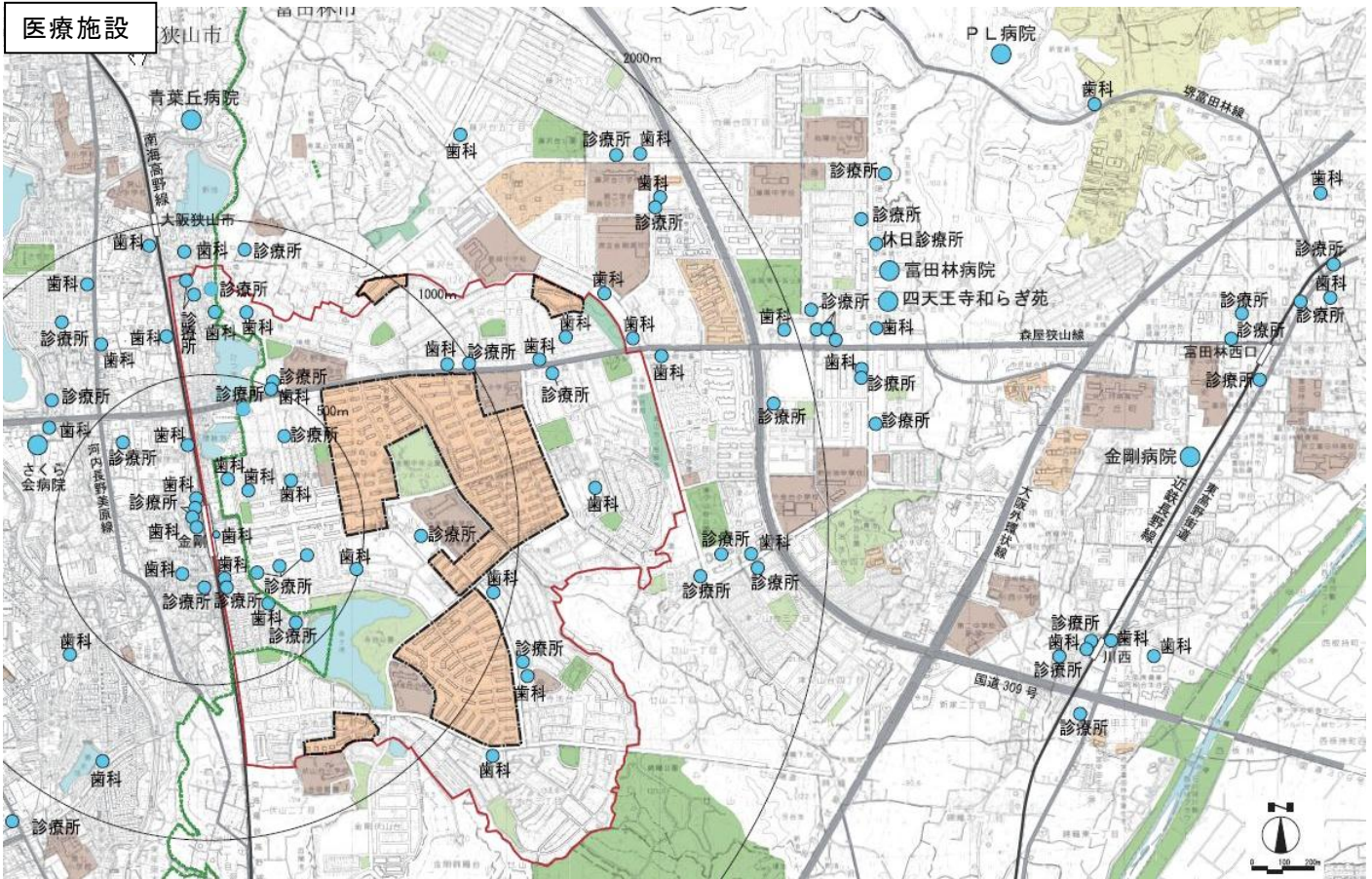
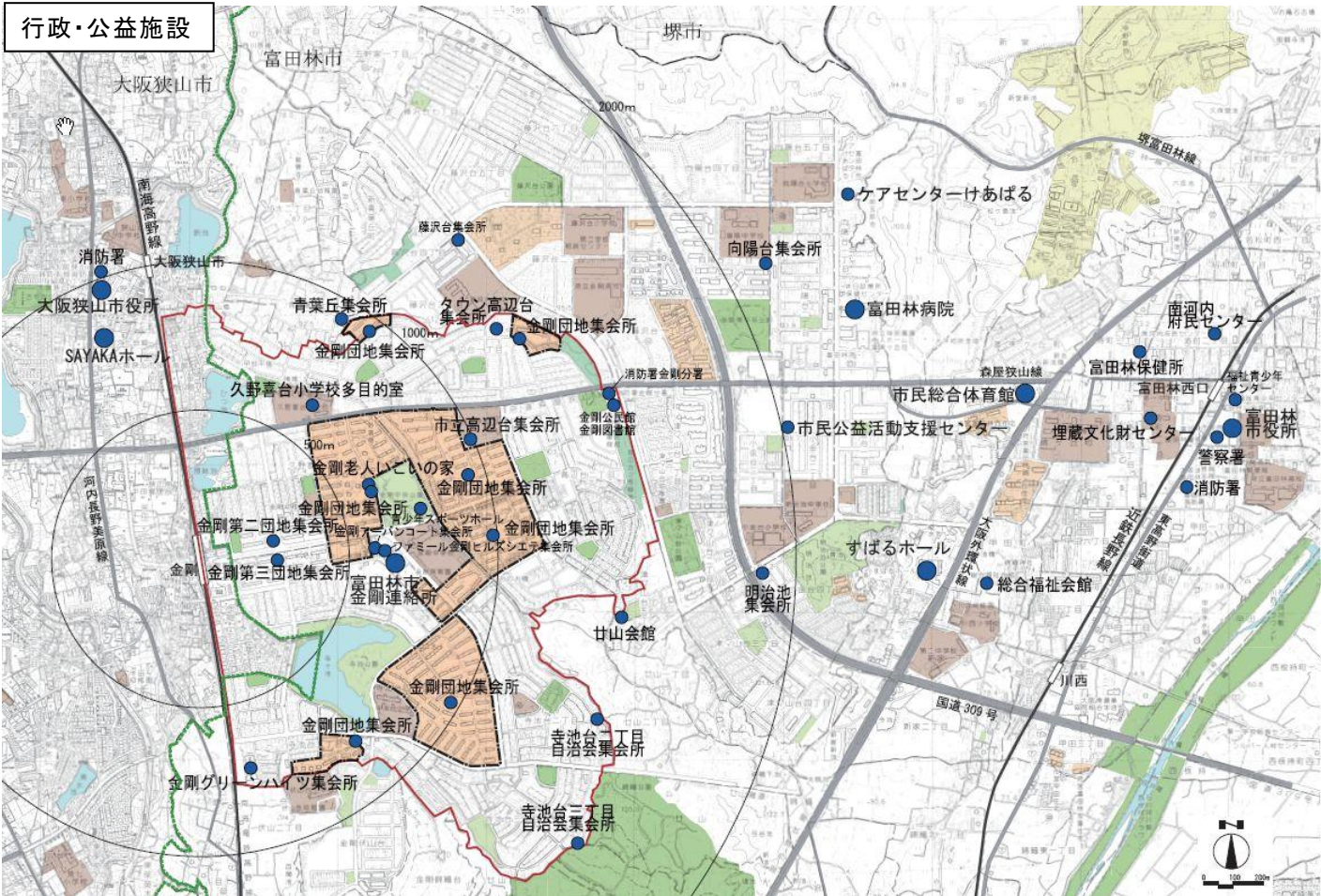
※H25.3 現在

○医療施設

【総合病院】

病院名	住所	診療科目	外来受付時間
医療法人 宝生会 P L病院	富田林市新堂 2204番地	内科 神経内科 外科 眼科 皮膚科 形成外科 泌尿器科 小児科 整形外科 耳鼻咽喉科 産婦人科 リハビリ テーション科 放射線科 麻酔科 精神科 脳神経外科 血液内科 歯科 呼吸 器内科 消化器内科 循環器内科	08:00～11:00 13:00～15:00
金剛病院	富田林市寿町 1-6-10	内科 整形外科 外科 肛門科 リハビリ テーション科	08:30～12:00 16:00～20:00
富田林病院	富田林市向陽台 1-3-36	内科 泌尿器科 小児科 外科 整形外科 脳神経外科 眼科 耳鼻咽喉科 産 婦人科 循環器内科 放射線科 皮膚科 麻酔科 リハビリテーション科 形成外科 腎臓内科	09:00～12:00
青葉丘病院	大阪狭山市東池尻 1丁目2198-1	内科 精神科 整形外科 リハビリテ ーション科 放射線科 歯科	09:00～12:00
医療法人さくら会 さくら会病院	大阪狭山市半田 5-2610-1	脳神経外科 整形外科 内科 神経内 科 外科 形成外科 リハビリテーシ ョン科 放射線科	07:30～12:00

※H25.3 現在



○介護福祉施設

【福祉施設】

施設名	住所	種別
デイサービス狭山	大阪狭山市狭山 2-902-4	デイサービス
デイサービスセンター 金剛	大阪狭山市半田 2-468-5	デイサービス
ショートステイ 青空	大阪狭山市半田 2-468-5	ショートステイ(福祉)
エスコープ大阪デイサービスよりあい金剛	富田林市久野喜台 1-24-2	デイサービス
サンキューネット・デイサービスセンター	富田林市五軒家 1-4-11	デイサービス
医療法人今城クリニック デイサービスセンター	富田林市向陽台 1-4-17	デイサービス
デイサービス おもちゃ館	富田林市向陽台 2-13-9	デイサービス
株式会社せいき やすらぎの村 富田林営業所	富田林市向陽台 2-1-12	デイサービス
富田林特別養護老人ホーム富美ヶ丘荘	富田林市向陽台 1-3-22	ショートステイ(福祉)
富田林特別養護老人ホーム富美ヶ丘荘	富田林市向陽台 1-3-22	老人福祉施設
ケア・プラザれんげの里	富田林市向陽台 1-4-16	グループホーム
ケアセンターけあばる	富田林市向陽台 1-4-30	ショートステイ(老健) 老人保健施設 デイケア
四天王寺和らぎ苑	富田林市向陽台 1-3-36	障害福祉施設
デイサービス 木の葉の森	富田林市甲田 2-20-14	デイサービス
デイセンターリハビリプラザ富田林	富田林市高辺台 1-7-18	デイサービス
特別養護老人ホーム寿里苑夢の杜 小規模多機能型居宅介護	富田林市高辺台 2-8-12	小規模多機能型
特別養護老人ホーム 寿里苑夢の杜	富田林市高辺台 2-8-12	ショートステイ(福祉)
特別養護老人ホーム 寿里苑夢の杜	富田林市高辺台 2-8-12	地域老人福祉施設
ベストライフ富田林	富田林市寺池台 5-8-5	住宅型有料老人ホーム
十人笑学校デイサービス班	富田林市寿町 4-6-27	認知症対応デイサービス
フォーライフデイサービスセンター	富田林市寿町 4-19-2-1	デイサービス
デイサービスセンター ゆう指定通所介護事業所	富田林市新家 2-14-50	デイサービス
つづ山ケアセンター	富田林市廿 1-8-20	デイサービス
グループホーム マーヤの家伏山	富田林市伏山 2-2-8	グループホーム

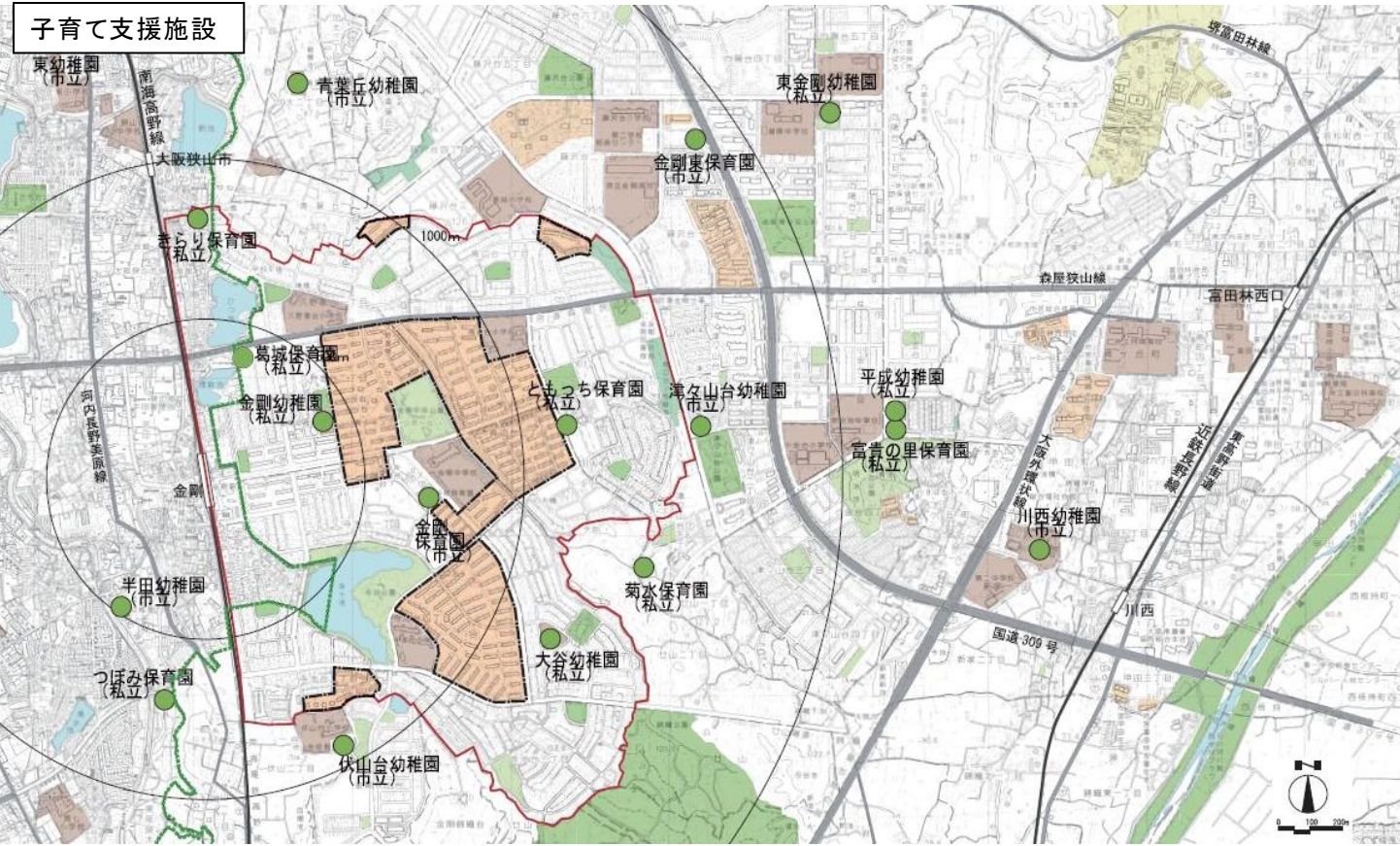
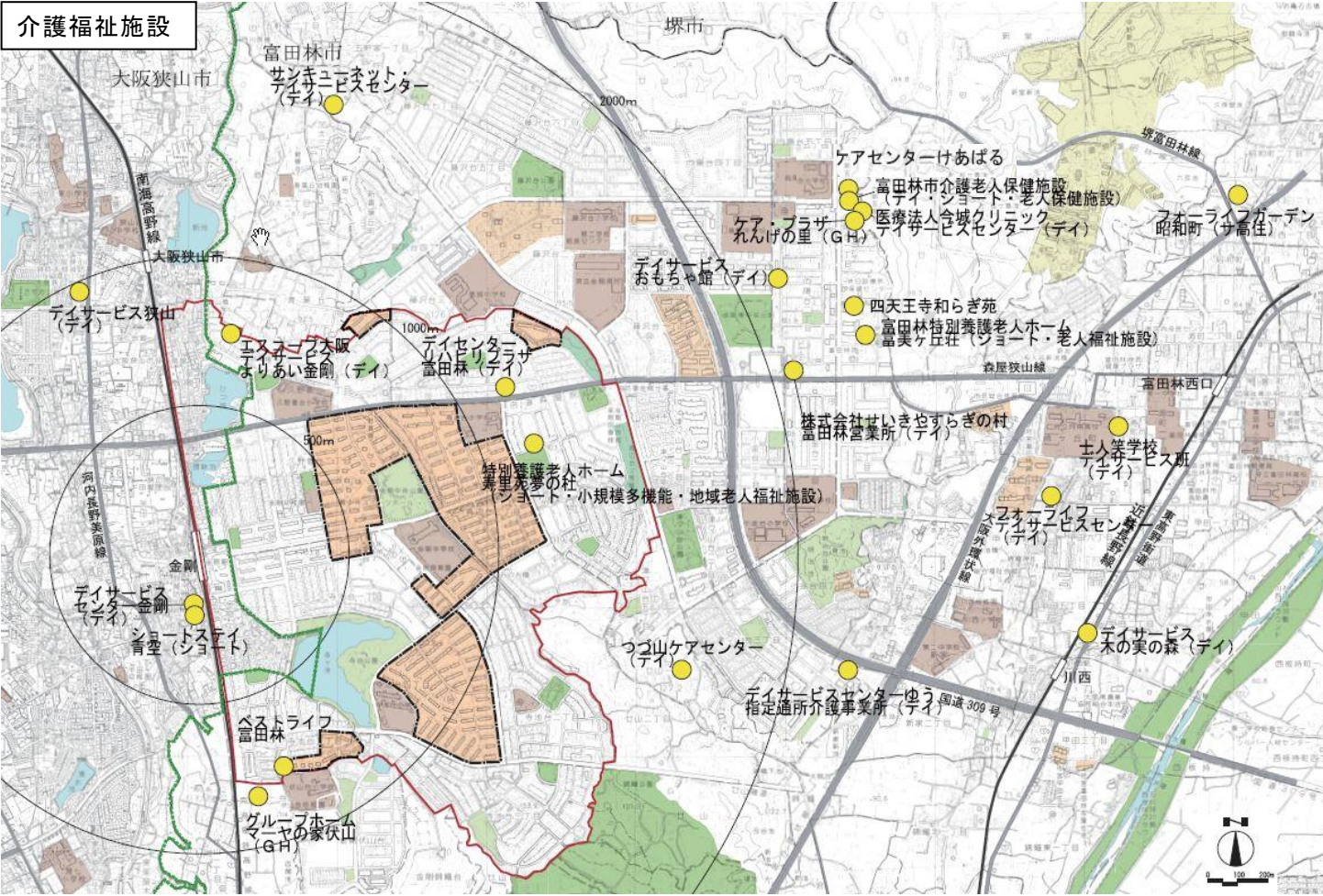
※H.25.3 現在

○子育て支援施設

【幼稚園・保育所】

名称	住所	区分
東幼稚園	大阪狭山市狭山 3-2555 の1	市立
半田幼稚園	大阪府大阪狭山市半田 2-269	市立
つぼみ保育園	大阪府大阪狭山市東茱萸木 3-2283-1	私立
きらり保育園	大阪狭山市金剛 2-13-16	私立
青葉丘幼稚園	富田林市加太 2-8-14	市立
葛城保育園	富田林市久野喜台 2-15-9	私立
金剛幼稚園	富田林市久野喜台 2-6-1	私立
金剛保育園	富田林市寺池台 1-9-9	市立
伏山台幼稚園	富田林市伏山 2-1-2	市立
ともっち保育園	富田林市高辺台 2-20-18	私立
菊水保育園	富田林市廿山 1-12-4	私立
大谷幼稚園	富田林市寺池台 2-11-14	私立
東金剛幼稚園	富田林市向陽台 2-24-4	私立
金剛東保育園	富田林市藤沢台 1-4-4	市立
津々山台幼稚園	富田林市津々山台 1-20-9	市立
平成幼稚園	富田林市小金台 1-14-26	私立
富貴の里保育園	富田林市小金台 1-14-15	私立
川西幼稚園	富田林市新家 1-3-2	市立

※H.25.3 現在

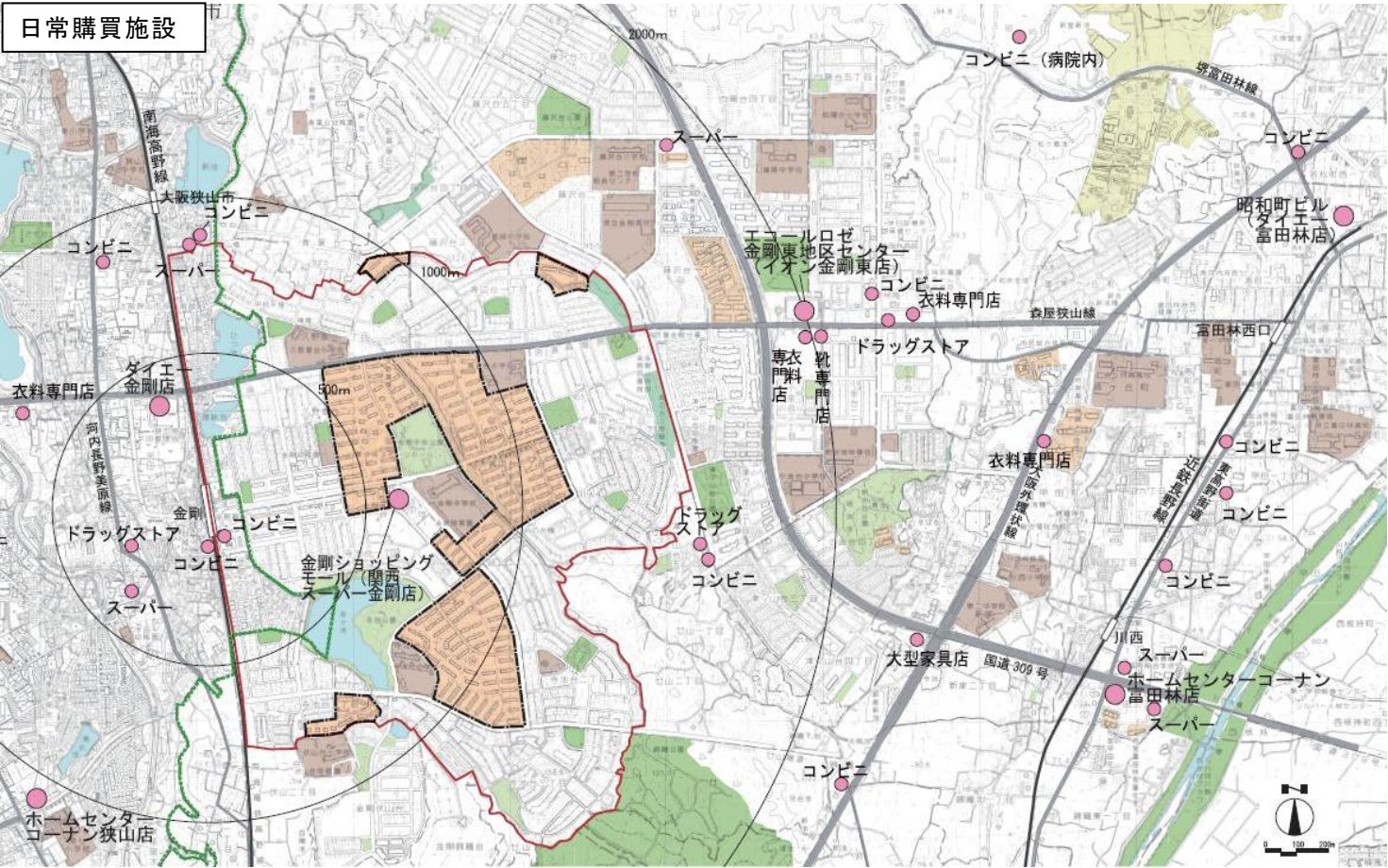


○日常購買施設

【大型小売店】（店舗面積 1,000 ㎡超の小売店）

店 名	住 所	業 態
エコーロゼ金剛東地区センター （イオン金剛東店）	富田林市向陽台 3-1-1	スーパー・専門店
昭和町ビル（ダイエー富田林店）	富田林市昭和町 1-7-1	スーパー
金剛ショッピングモール （関西スーパー金剛店）	富田林市寺池台 1-9-60	スーパー・専門店 金剛地区内
ホームセンターコーナン富田林店	富田林市甲田 3-12-1	ホームセンター
ダイエー金剛店	大阪狭山市半田 1-35-1	スーパー

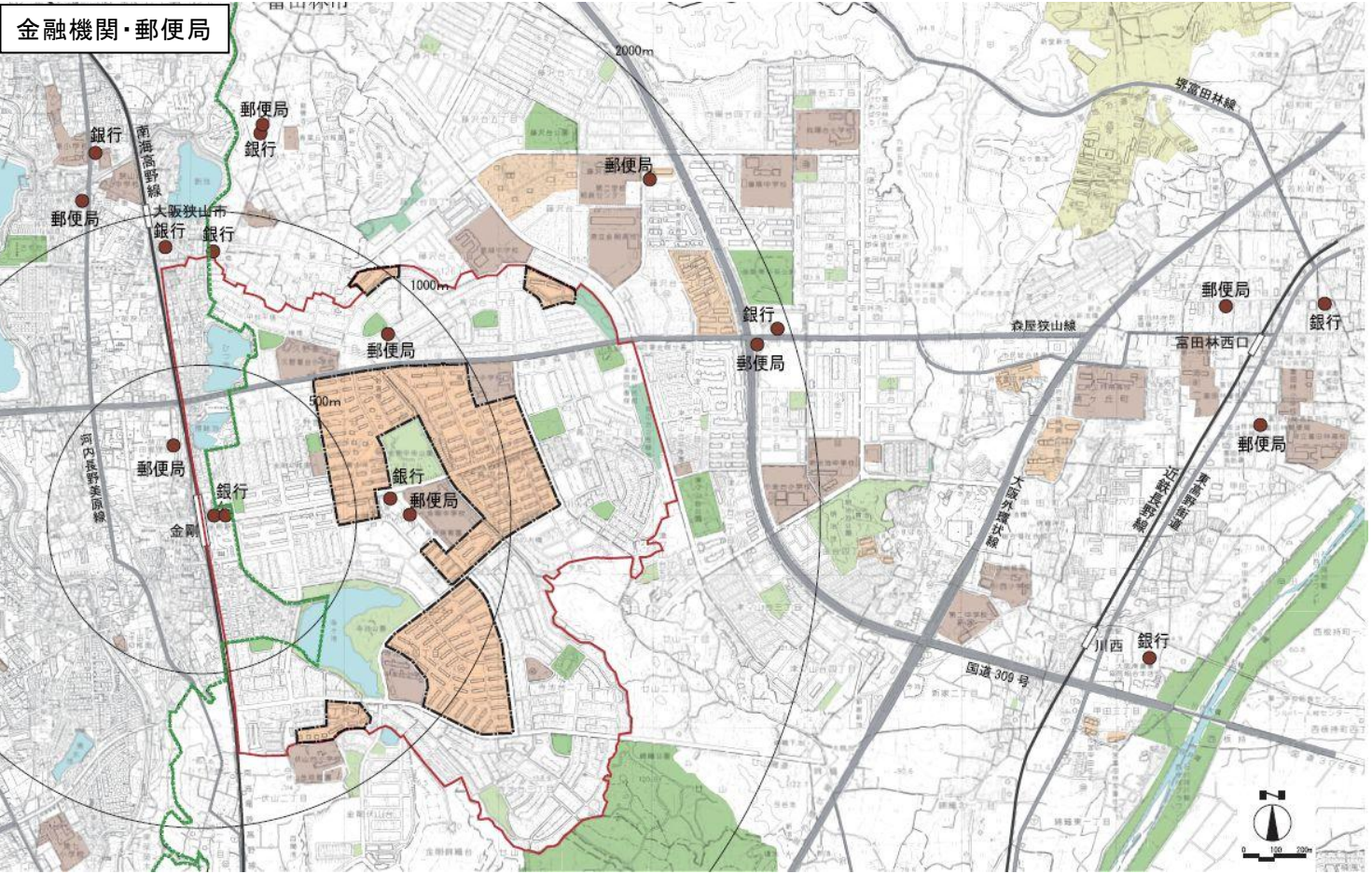
※H25.3 現在



○金融機関・郵便局

名 称	住 所	備 考
りそな銀行 金剛支店	大阪狭山市金剛 1-1-19	
三井住友銀行 金剛支店	大阪狭山市金剛 1-1-29	
狭山南半田郵便局	大阪狭山市半田 1-28-2	
池田泉州銀行 金剛支店	富田林市寺池台 1-9-207	
富田林久野喜台郵便局	富田林市久野喜台 1-3-39	
富田林寺池台郵便局	富田林市寺池台 1-9-70	
紀陽銀行 狭山支店	大阪狭山市狭山 5-782	
関西アーバン銀行 狭山支店	富田林市加太 1-6-12	
狭山半田郵便局	大阪狭山市狭山 2-912-3	
JA 大阪狭山	大阪狭山市狭山 4-2760-2	
青葉簡易郵便局	富田林市加太 1-10-14	
JA 大阪南青葉支店	富田林市加太 1-10-14	
富田林藤沢台郵便局	富田林市藤沢台 1-4-7	
富田林小金台郵便局	富田林市小金台 3-1-1	
近畿大阪銀行金剛東出張所	富田林市向陽台 3-1-1	

※H25.3 現在



□金剛地区の生活利便施設の立地状況

○行政・公益施設

施 設 名	住 所	備 考
青少年スポーツホール	富田林市久野喜台二丁目 2-2	市
金剛公民館	富田林市高辺台二丁目 1-1	市
金剛図書館	富田林市高辺台二丁目 1-1	市
消防署金剛分署	富田林市高辺台二丁目 1-1	市
金剛連絡所	富田林市寺池台一丁目 9-15	市

※H25.3 現在

○福祉施設

施 設 名	住 所	種 別
エスコープ大阪デイサービスよりあい金剛	富田林市久野喜台 1-24-2	デイサービス
デイセンターリハビリプラザ富田林	富田林市高辺台 1-7-18	デイサービス
特別養護老人ホーム寿里苑夢の杜 小規模多機能型居宅介護	富田林市高辺台 2-8-12	小規模多機能型
特別養護老人ホーム寿里苑夢の杜	富田林市高辺台 2-8-12	ショートステイ（福祉） 地域老人福祉施設
ベストライフ富田林	富田林市寺池台 5-8-5	住宅型有料老人ホーム

※H25.3 現在

○子育て支援施設

名 称	住 所	区 分
きらり保育園	大阪狭山市金剛 2-13-16	私立
葛城保育園	富田林市久野喜台 2-15-9	私立
金剛幼稚園	富田林市久野喜台 2-6-1	私立
金剛保育園	富田林市寺池台 1-9-9	市立
ともっち保育園	富田林市高辺台 2-20-18	私立
大谷幼稚園	富田林市寺池台 2-11-14	私立

※H25.3 現在

○日常購買施設

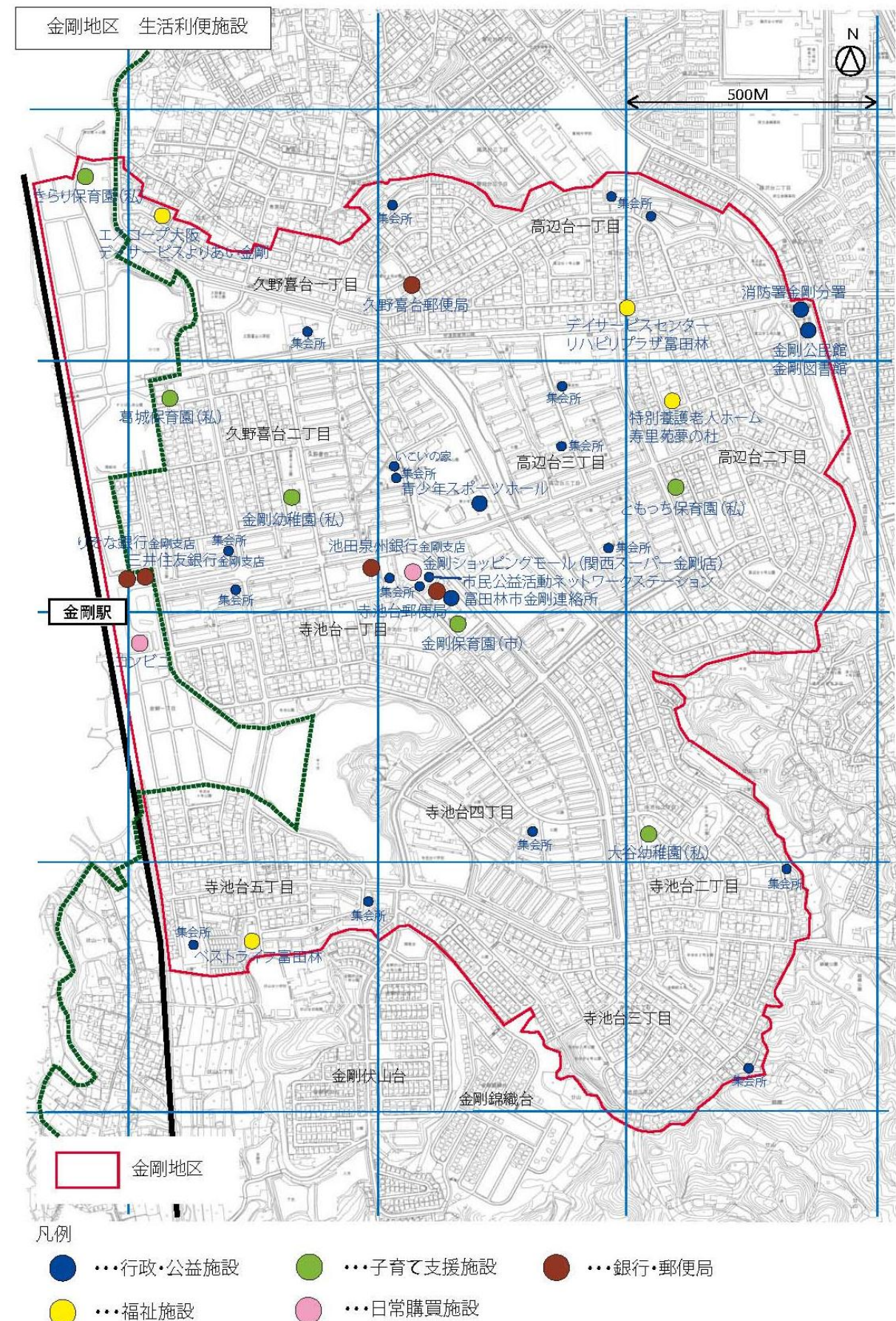
店 名	住 所	業 態
金剛ショッピングモール（関西スーパー金剛店）	富田林市寺池台 1-9-60	スーパー・専門店

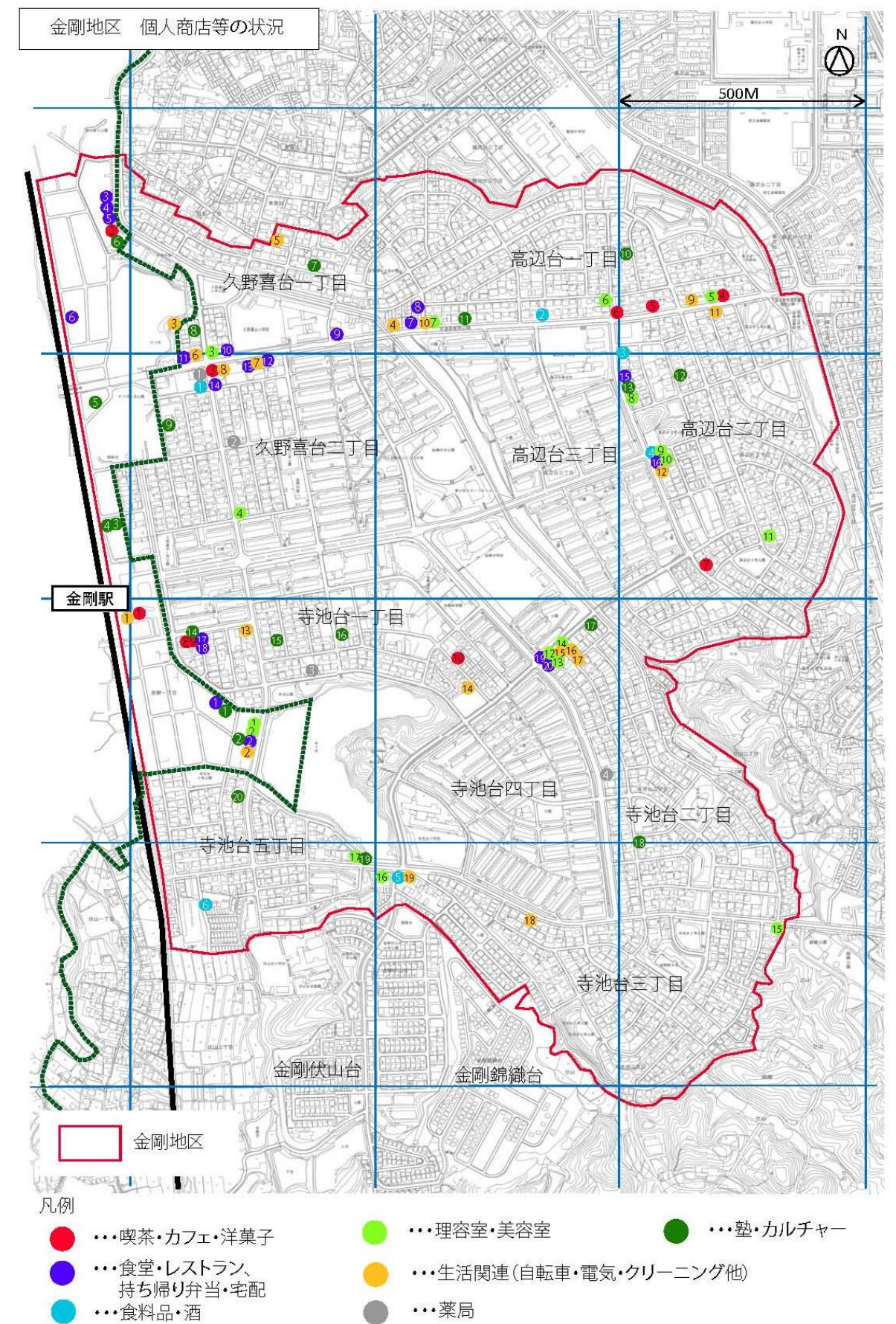
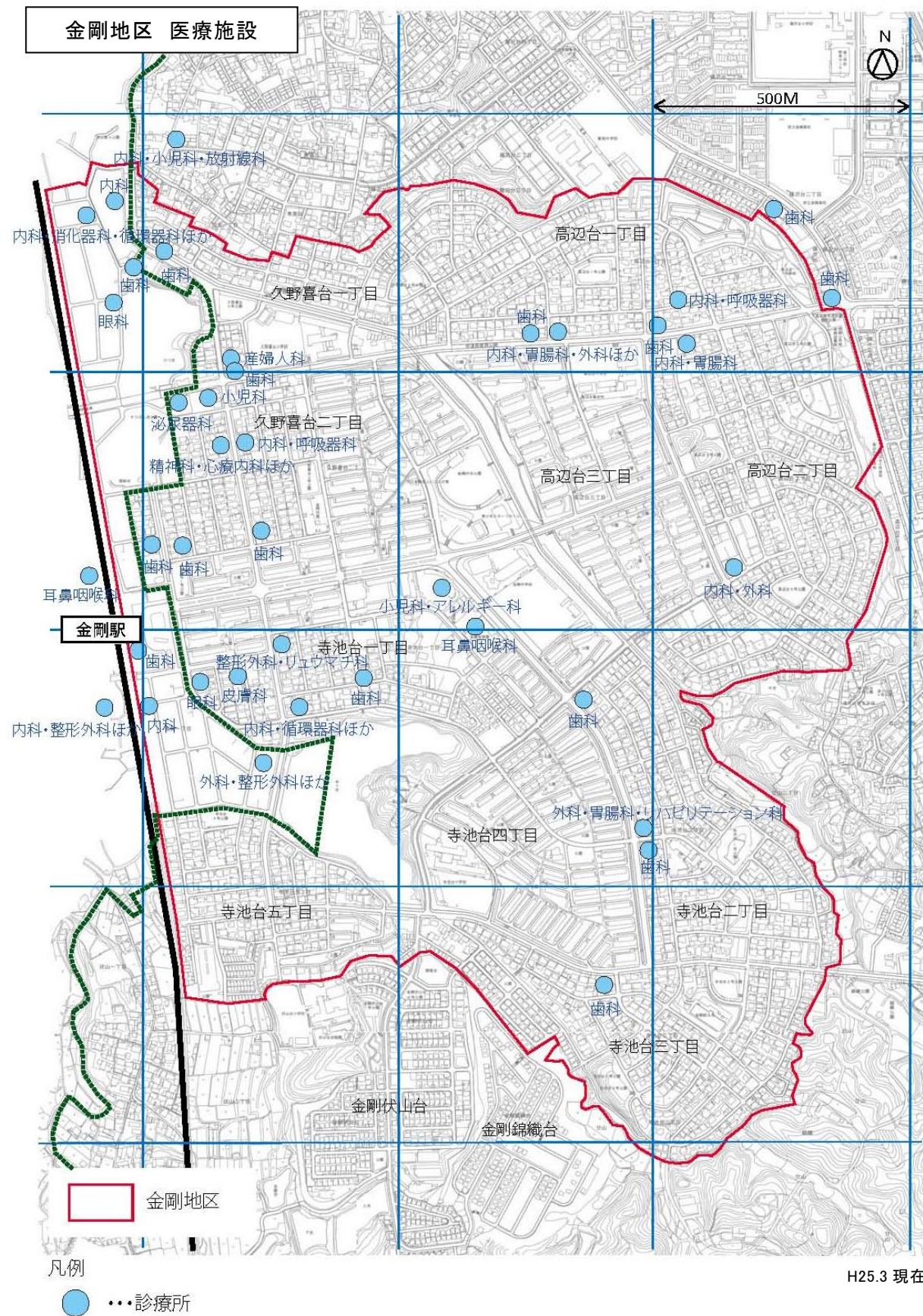
※H25.3 現在

○銀行・郵便局

名 称	住 所	備 考
りそな銀行 金剛支店	大阪狭山市金剛 1-1-19	
三井住友銀行 金剛支店	大阪狭山市金剛 1-1-29	
池田泉州銀行 金剛支店	富田林市寺池台 1-9-207	
富田林久野喜台郵便局	富田林市久野喜台 1-3-39	
富田林寺池台郵便局	富田林市寺池台 1-9-70	

※H25.3 現在





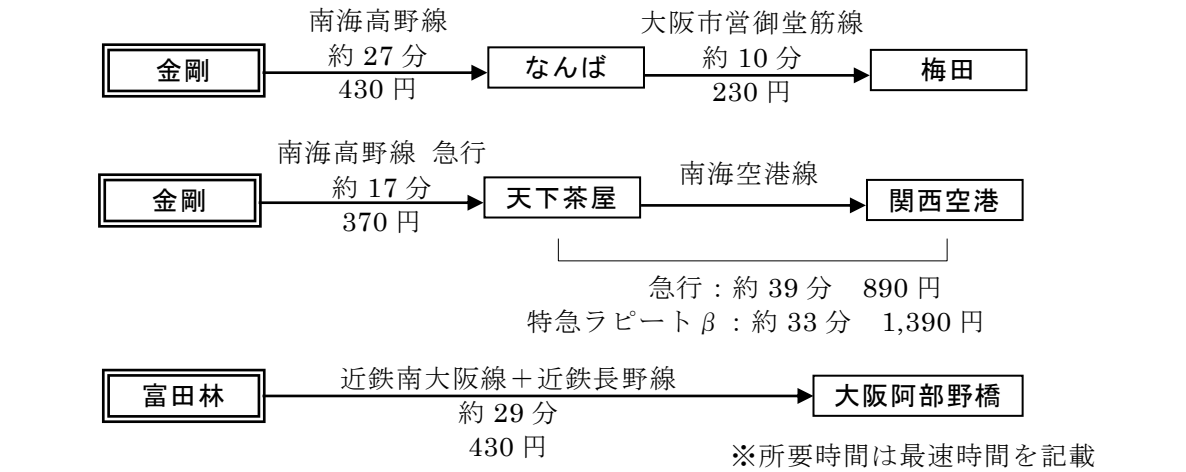
2-1-6：公共交通の状況

□鉄道

○ 鉄道の運行状況

南海電気鉄道 高野線 「金剛駅」	方面	平日	土	日・祝
		総本数 運行時間帯 本数(ピーク時) 本数(平常時)	総本数 運行時間帯 本数(ピーク時) 本数(平常時)	総本数 運行時間帯 本数(ピーク時) 本数(平常時)
	なんば方面	192本【66本】 5～23【5～22】 18本/h【6本/h】 11本/h【4本/h】	171本【57本】 5～23【5～22】 18本/h【5本/h】 11本/h【3本/h】	171本【57本】 5～23【5～22】 18本/h【5本/h】 11本/h【3本/h】

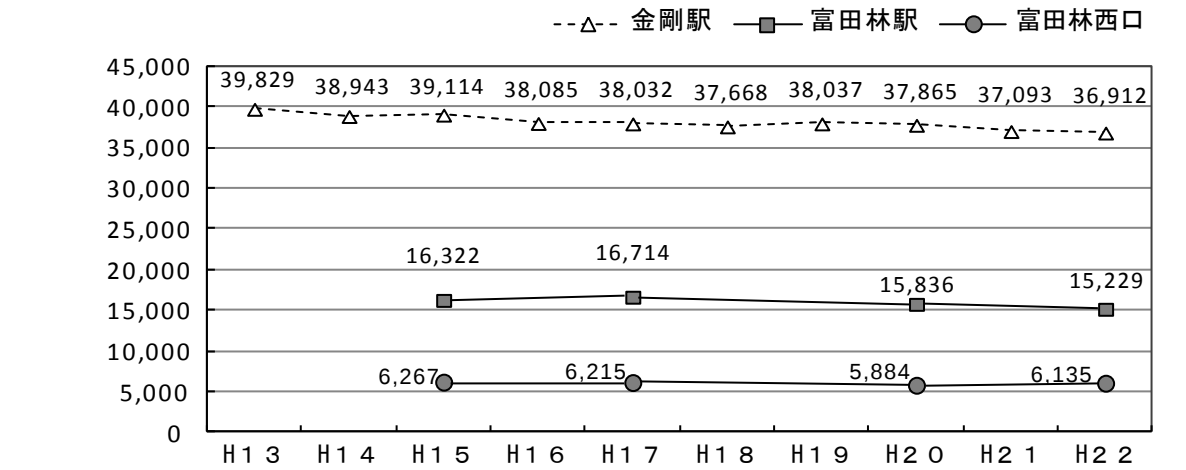
※急行電車のみについて【 】内に記載
※特急電車除く



○最寄駅の乗降客数の推移

(南海高野線 金剛駅、近鉄長野線 富田林駅・富田林西口駅)

- 金剛駅の乗降客数が最も多く、平成 22 年度で約 37,000 人である。
- 乗降客数は、いずれの鉄道駅でも減少しているが、富田林西口駅は平成 20 年度と比較すると、やや増加している。



資料：南海電気鉄道株式会社、近畿日本鉄道株式会社

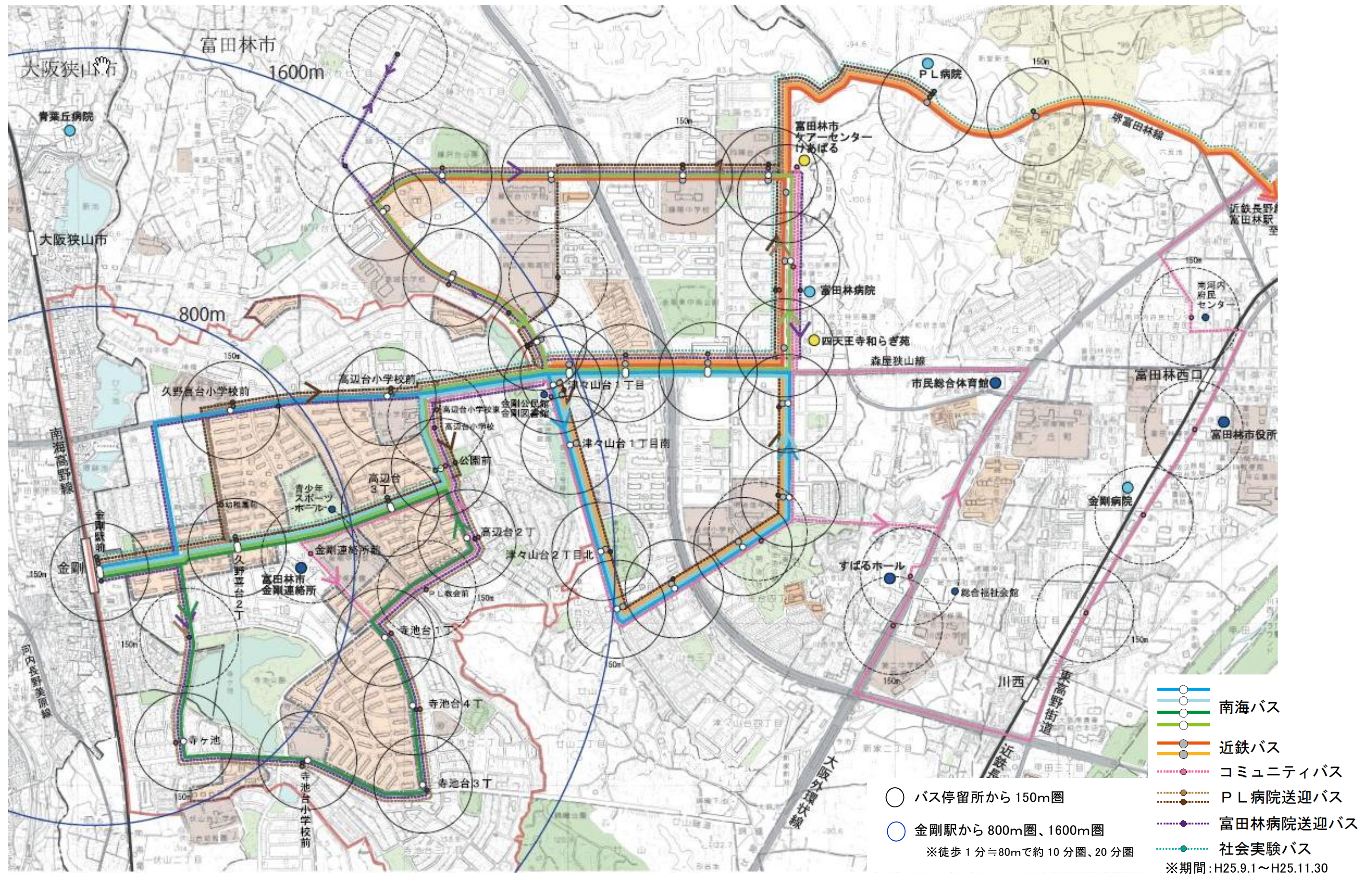
□路線バス

○バスの運行状況

	凡例	運行ルート	平日	土	日・祝
			総本数 運行時間帯 本数(ピーク時) 本数(平常時)	総本数 運行時間帯 本数(ピーク時) 本数(平常時)	総本数 運行時間帯 本数(ピーク時) 本数(平常時)
南海バス		金剛駅前～ 寺池・高辺台回り	73本/日 6～23 6本/h 3本/h	53本/日 6～23 4本/h 3本/h	53本/日 6～23 4本/h 3本/h
		金剛駅前～ 高辺台小学校前～ 津々山・小金台 回り	61本/日 5～23 6本/h 3本/h	54本/日 5～22 4本/h 3本/h	54本/日 5～22 4本/h 3本/h
		金剛駅前～ 高辺台3丁～ 津々山・小金台 回り	8本/日 7～8 5本/h -本/h	-	-
		金剛駅前～ 向陽・藤沢台回り	94本/日 5～24 7本/h 5本/h	58本/日 5～22 5本/h 3本/h	58本/日 5～22 5本/h 3本/h
近鉄バス		富田林駅前～ 金剛東団地 (藤沢台団地行)	70本/日 6～23 6本/h 4本/h	60本/日 6～22 4本/h 4本/h	31本/日 6～22 2本/h 2本/h
		富田林駅前～ 金剛東団地 (津々山台団地 行)	32本/日 6～22 3本/h 2本/h	24本/日 6～21 2本/h 2本/h	24本/日 6～21 2本/h 2本/h
コミュニティバス		富田林駅前～ 市役所～ 金剛連絡所 (レインボーバス)	8本/日 8～18 1本/h 0.5本/h	8本/日 8～18 1本/h 1本/h	8本/日 8～18 1本/h 1本/h
富田林病院送迎バス		金剛駅方面 病院～金剛駅前～ 寺池台3丁目～金 剛高校～病院	20本/日 7～16 3本/h 2本/h	20本/日 7～16 3本/h 2本/h	-
PL病院送迎バス		金剛駅方面 寺池台巡回コース (最終便は金剛駅 止まり)	7本/日 7～17 1本/h 1本/1h40m	-	-
		金剛駅方面 津々山台・小金台 巡回コース	6本/日 8～16 1本/h 1本/1h40m	-	-
社会実験バス		富田林駅前～ 金剛駅前(往復) ※第三土曜日は 運休	6本/日 10～15 1本/h 1本/h	6本/日 10～15 1本/h 1本/h	6本/日 10～15 1本/h 1本/h

資料：南海電気鉄道HP、南海バスHP、近鉄バスHP、富田林市HP 等

□路線バス図



2-1-7：公共施設の状況

□公園・緑地

- ・金剛地区内には緑豊かな 16 の街区公園と 2 つの緑地が分布している。
- ・大阪府営「錦織公園」が寺池台二丁目に隣接して位置している。
- ・金剛地区全体（216.4ha）に対する公園・緑地の割合は、約 7.3% となっている。

No	公園名	面積	区分	備考
1	ひつ池公園	1,116 m ²	街区公園	大阪狭山市
2	すりばち池公園	2,992 m ²	街区公園	大阪狭山市
3	久野喜台 1 号公園	2,032 m ²	街区公園	富田林市
4	久野喜台 2 号公園	2,989 m ²	街区公園	富田林市
5	久野喜台 3 号公園	3,706 m ²	街区公園	富田林市
6	久野喜台 4 号公園	3,881 m ²	街区公園	富田林市
7	金剛中央公園	27,991 m ²	近隣公園	富田林市
8	高辺台 1 号公園	4,026 m ²	街区公園	富田林市
9	高辺台 2 号公園	5,920 m ²	街区公園	富田林市
10	高辺台 3 号公園	8,069 m ²	街区公園	富田林市
11	高辺台 4 号公園	3,046 m ²	街区公園	富田林市
12	高辺台 1 号緑地	8,611 m ²	緑地	富田林市
13	高辺台 2 号緑地	20,606 m ²	緑地	富田林市
14	寺池公園	37,528 m ²	街区公園	富田林市
15	寺池台 1 号公園	6,569 m ²	街区公園	富田林市
16	寺池台 2 号公園	3,876 m ²	街区公園	富田林市
17	寺池台 3 号公園	11,393 m ²	街区公園	富田林市
18	寺池台 4 号公園	2,856 m ²	街区公園	富田林市
計		157,207 m ²		

※H25.9 現在

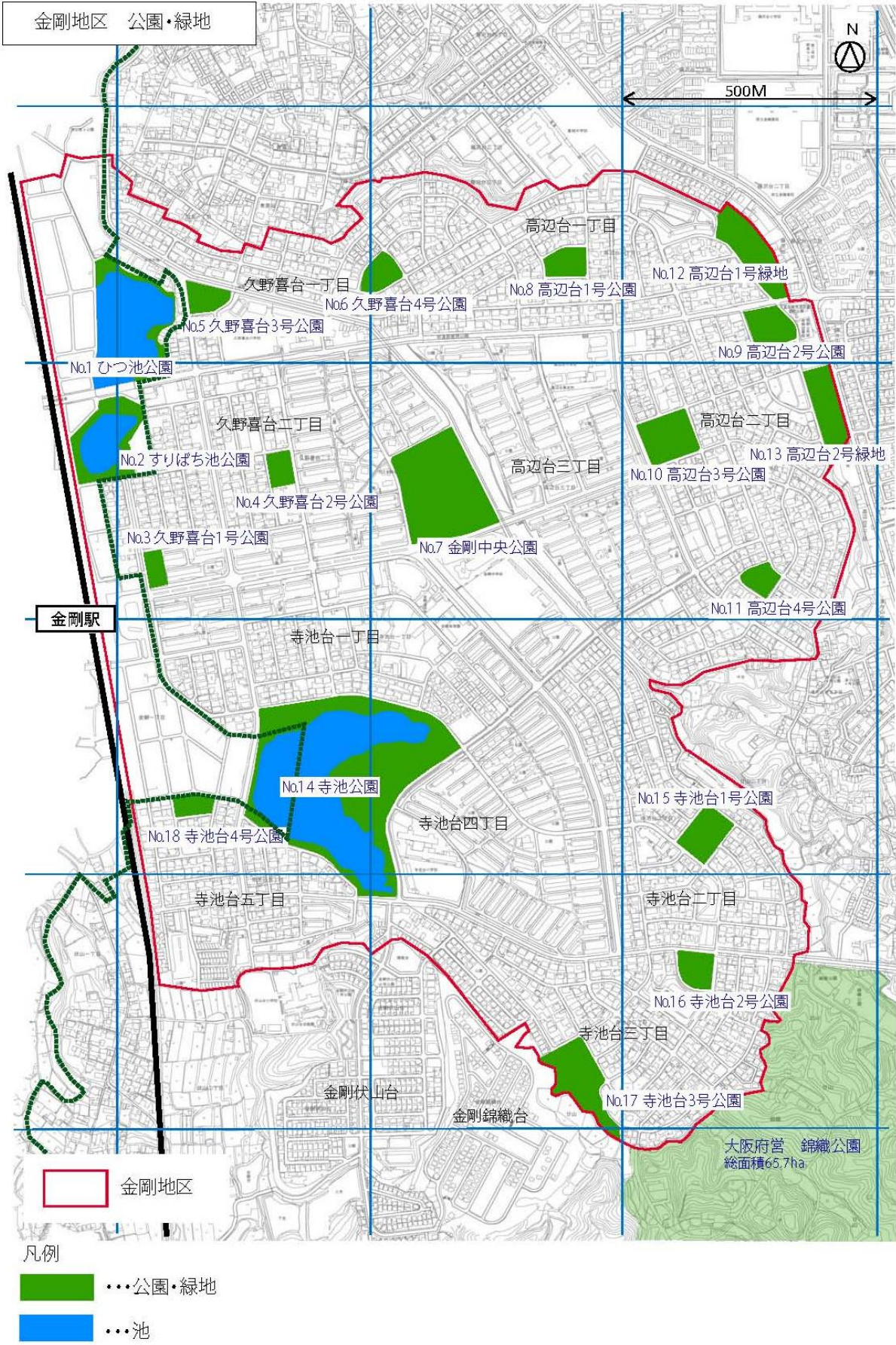
□児童遊園等

No.	遊園名等	面積	区分	備考
1	伏山児童遊園	160 m ²	遊園	富田林市
2	金剛朝日ヶ丘ちびっこ老人憩いの広場	638 m ²	広場	富田林市
3	寺池台 1 号遊園	568 m ²	遊園	富田林市
4	寺池台 2 号遊園	1,038 m ²	遊園	富田林市
計		2,404 m ²		

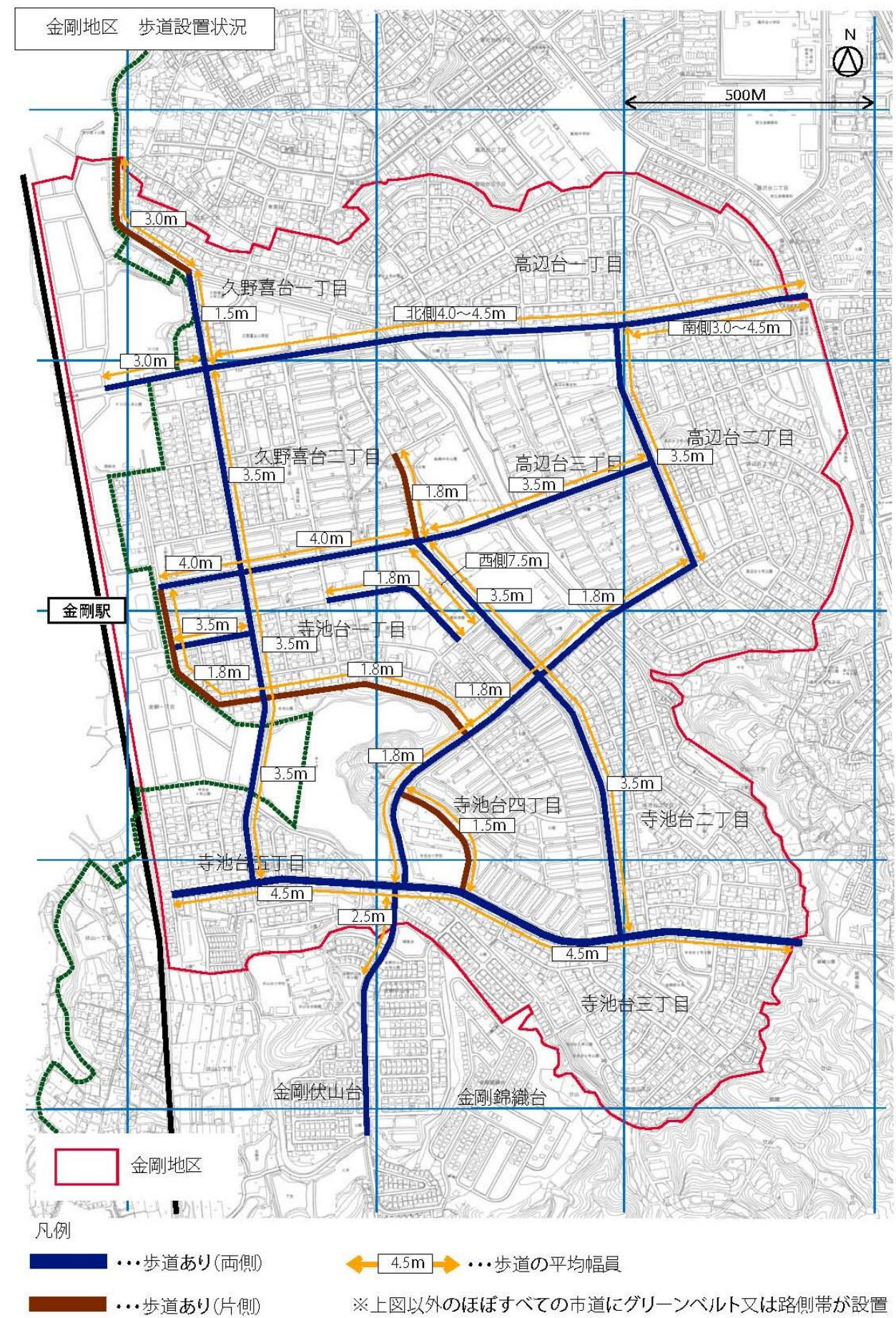
※H25.9 現在

○公園管理

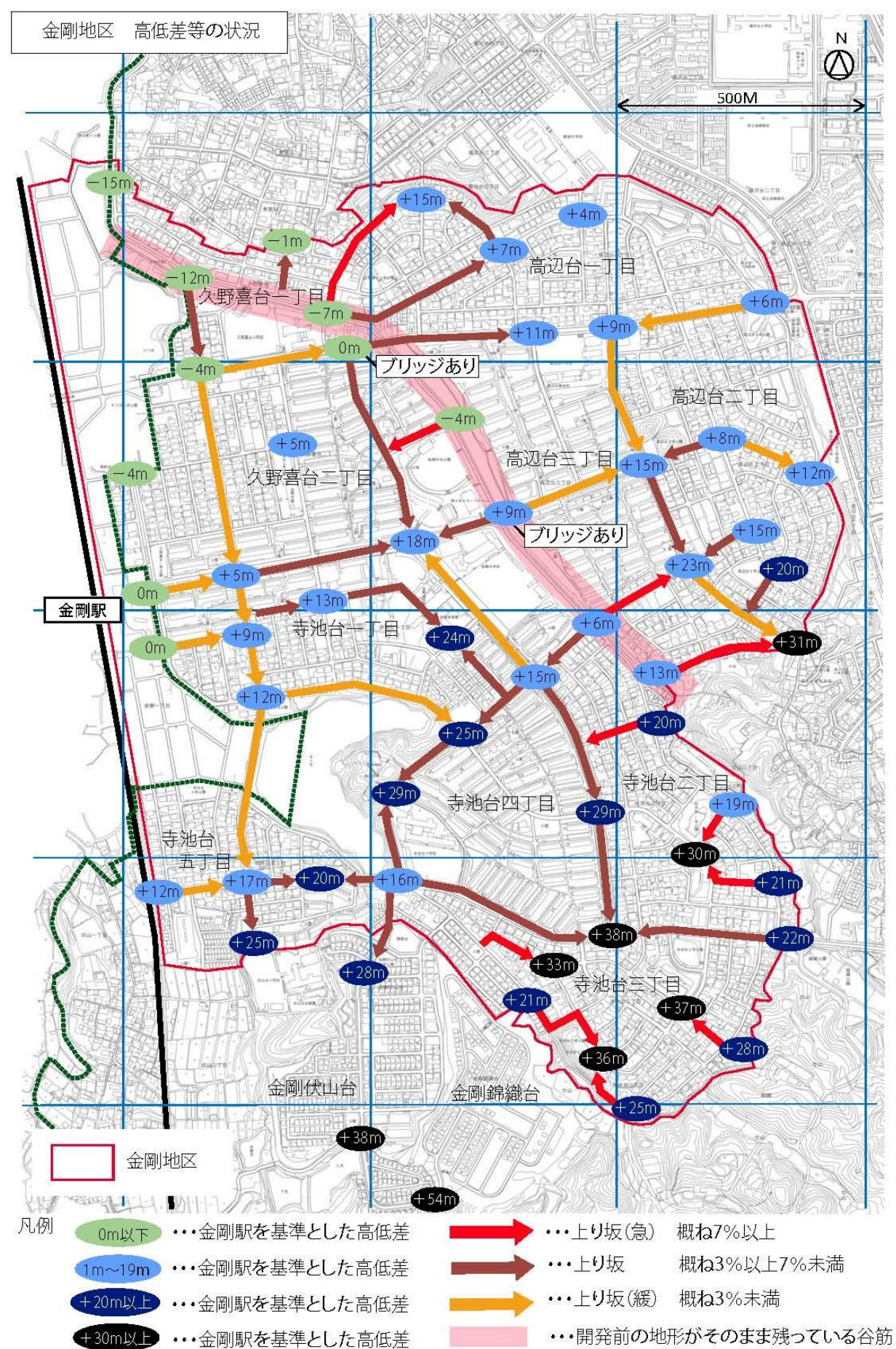
- ・樹木剪定
⇒3 年に 1 回程度実施
- ・除草
⇒1 年に 4 回実施
- ・遊具
⇒1 年に 1 回点検、1 月に 1 回パトロールの実施



□ 金剛地区 歩道設置状況



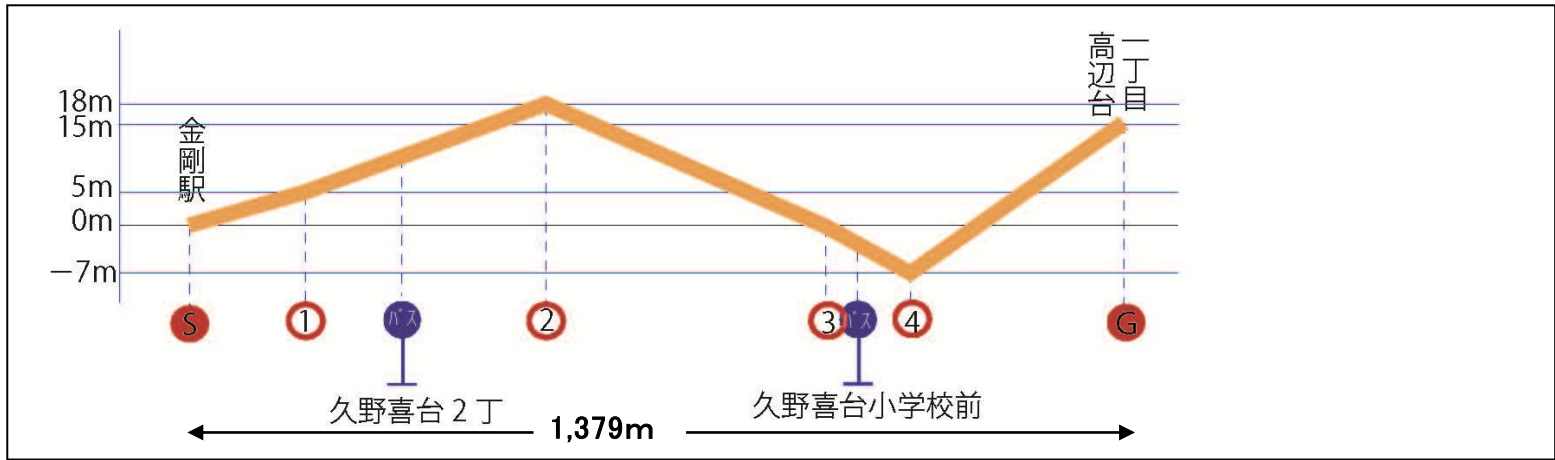
□ 金剛地区 高低差等の状況



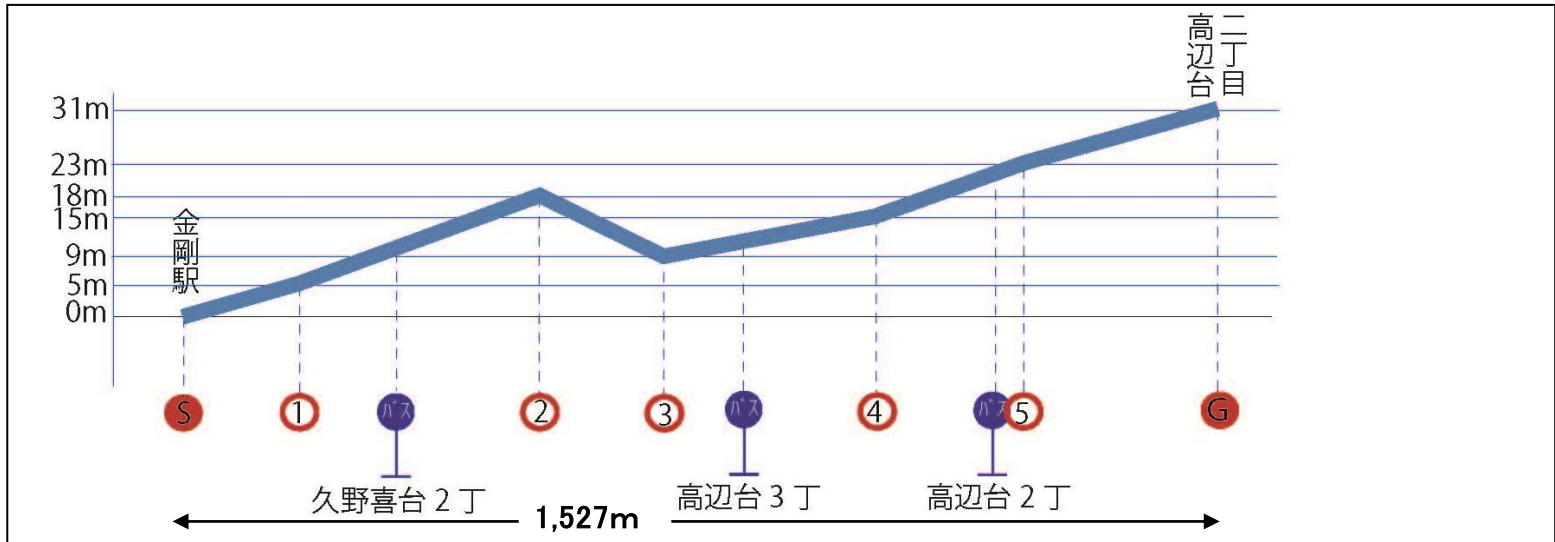
○高低差のイメージ

・金剛駅を標高 0m と仮定し、高辺台一丁目、高辺台二丁目、寺池台三丁目への 3 ルートについて高低差のイメージを検証した。

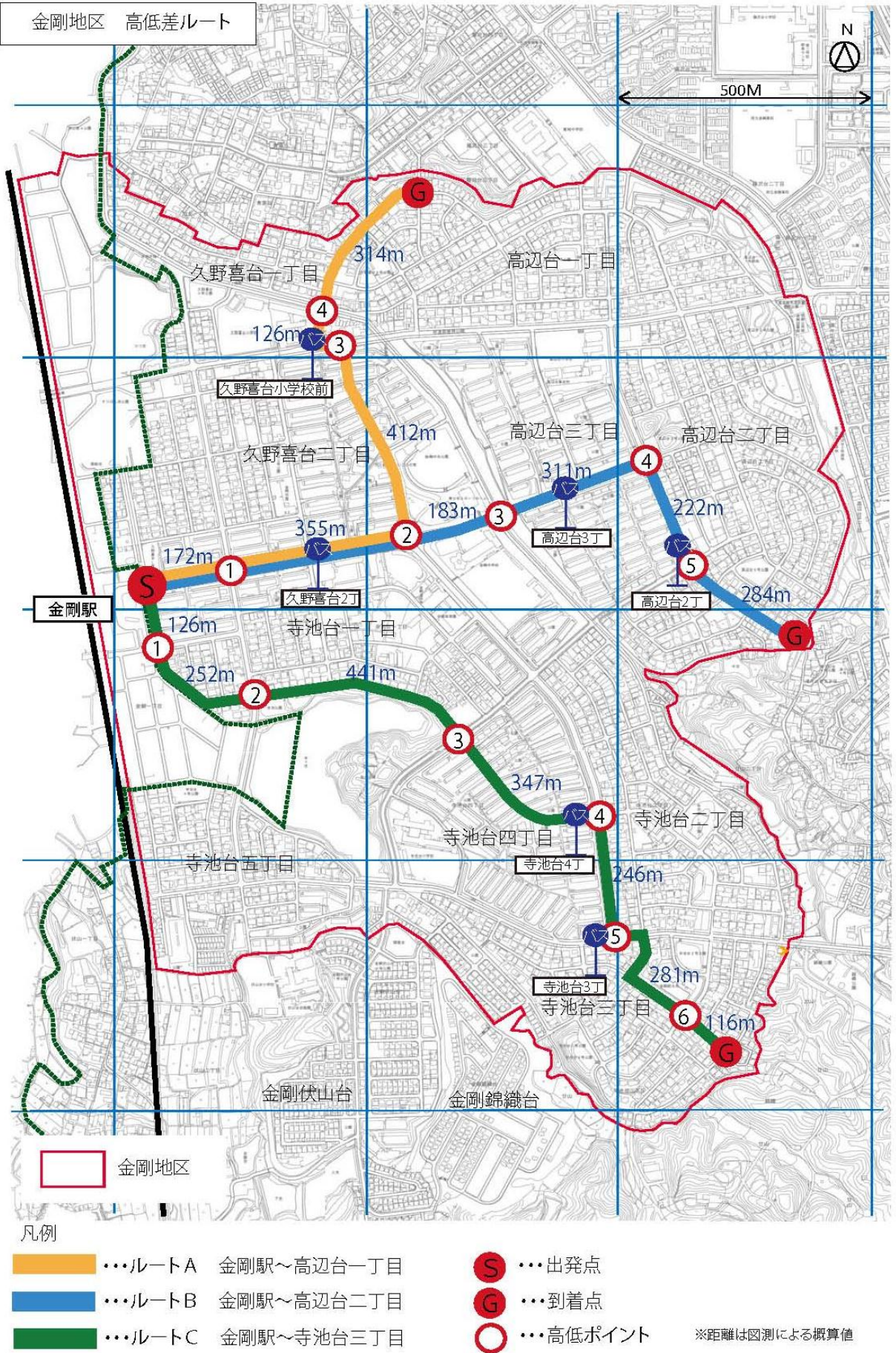
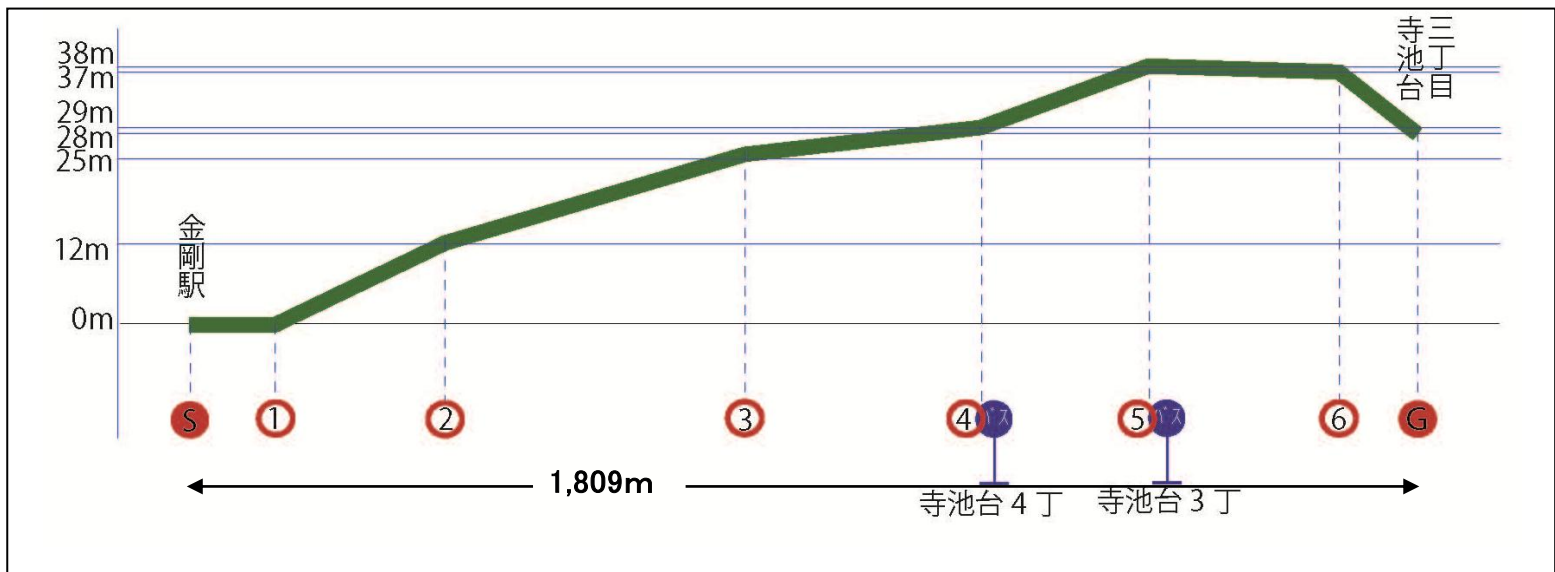
●ルートA 金剛駅～高辺台一丁目



●ルートB 金剛駅～高辺台二丁目



●ルートC 金剛駅～寺池台三丁目



2-1-8：金剛地区の課題等

【人口・世帯数】

- 人口 17,748 人・世帯数 8,424 世帯(H25.3)
- 人口の減少が金剛地区全体で▲30.54%(S53⇄H25)
- 世帯数は H23 の 8,556 世帯がピークで▲1.54%(H23⇄H25)
- 一世帯当たりの人数はピーク時 3.6 人から 2.1 人に減少 (S53⇄H25)
- 金剛地区の年少者人口割合は 10.24%(H25.3)
- 金剛地区の高齢者人口割合は 31.64%(H25.3)
- 金剛地区の将来人口推計は H50 年で 10,925 人の▲38.4% (H25⇄H50)

【小学校・中学校生徒数の推移】

- 地区内の小学校通学区域 4 校・中学校通学区域 2 校
- 小学校 4 校全部の生徒数が減少しており、市の平均▲56.28%より減少率が高い(高辺台小学校が最大で▲85.89%(S54⇄H25))
- 金剛中学校の生徒数は▲67.07%の減少(S54⇄H25)
 - 30 年前は子どもたちが遊ぶ姿などにぎやかな日常であったが、今はなく小学校のクラスも 1〜2 クラス (注 1)

【UR 賃貸住宅】

- S42 年〜H3 年管理開始、約 47ha、5,030 戸、中層 5F、EV なし)
- 面積で金剛地区の 21%を占める(216ha⇄47ha)
- 住宅戸数で金剛地区の 57.6%を占める(8731 戸⇄5030 戸)
- 人口減が顕著(高辺台三丁目▲47.12%、寺池台四丁目▲47.29%、久野喜台二丁目▲41.52%(H53⇄H25))
- 高齢化が進行(高齢化率が高辺台三丁目 31.97%、久野喜台二丁目 34.70%(H25.3))
 - 若い世代が魅力を感じる住宅を供給してほしい (注 1)
 - UR 団地の景観が閉鎖的な寂しいイメージがある (注 1)

【UR 分譲住宅】

- 金剛地区内の 5.7%(約 502 戸)が UR 分譲住宅
 - 建替えの話を聞いたことがある。金剛駅からメインストリート沿いに位置するので店舗等の整備もできれば賑わうのでは (注 2)

【一戸建て住宅】

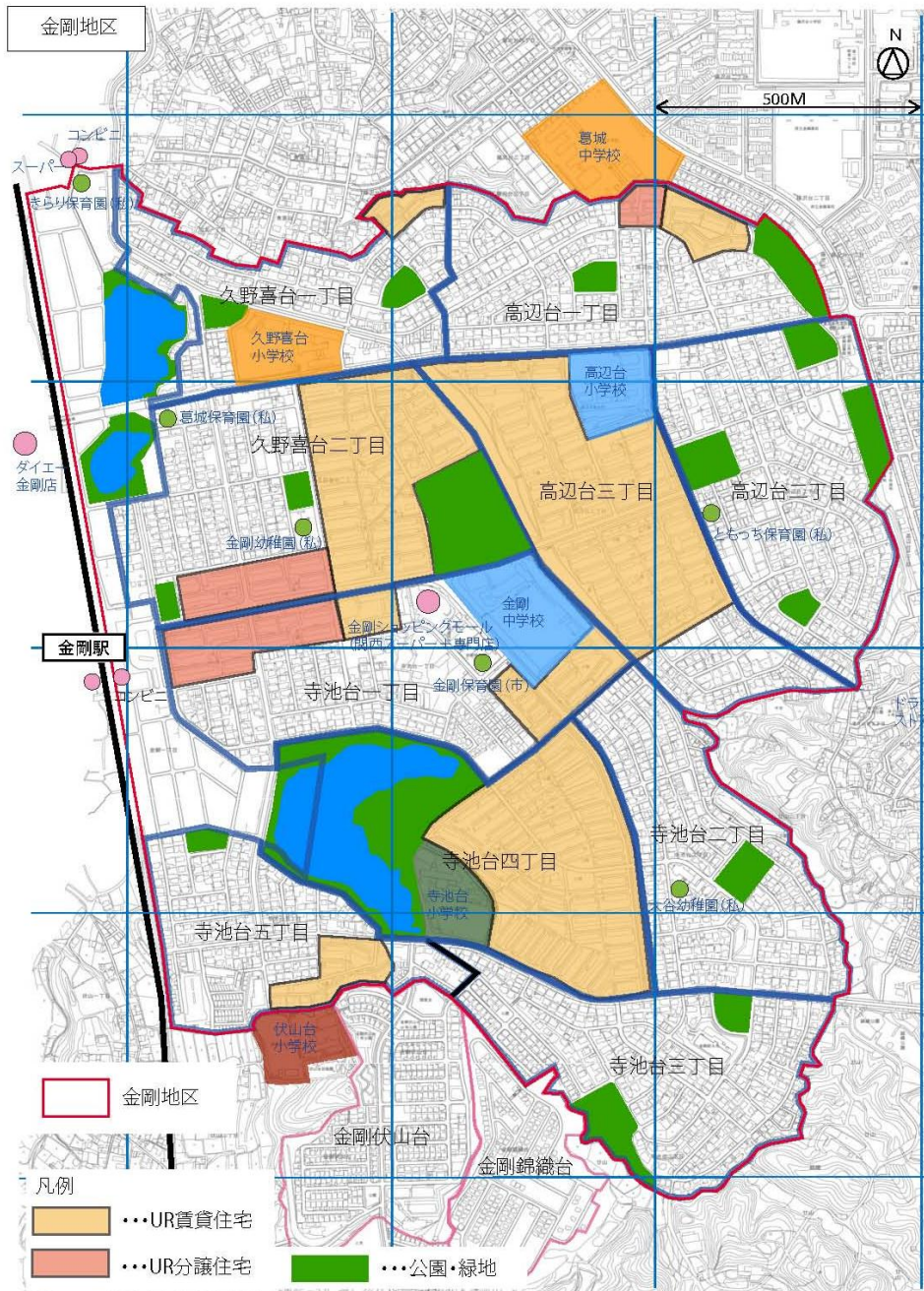
- 金剛地区内の 27.5%が一戸建て住宅
- 築後約 45 年の一戸建て住宅が約 38.52%(H24.1)
- 高齢化が進行(高齢化率が高辺台二丁目 36.83%地区で最も高い(H25.3))
- バス停留所から 150m圏外が多い
 - 建替え等で一定数の戸建住宅は更新が見受けられる (注 1)

【民間賃貸住宅】

- 金剛地区内の 2.9%(約 251 戸)が民間賃貸住宅
 - ファミリー向けの賃貸住宅が少ない (注 1)
 - 世帯分離する新婚世帯が魅力を感じる賃貸住宅がないので市外へ転出する (注 1)

【生活利便施設】

- 日常購買施設(店舗面積 1000 m²超)は地区内に 1 箇所(関西スーパー+専門店)、コンビニは金剛駅周辺か大阪狭山市駅周辺に立地
 - 日常の買い物できる店舗が少ない (注 1)
 - 関西スーパーは坂の上であり高齢者の足では負担が大きい (注 1)
 - 飲食店や商店がない分、環境は静かで良い (注 2)



(注 1)市(若手)・府との金剛地区についての意見交換会での意見(H25.1)
(注 2)民生委員・市・府との金剛地区についての意見交換会での意見(H24.12)
(注 3)市・府との金剛地区についての意見交換会での意見(H24.10)

【公共交通】

- 鉄道(南海電鉄 金剛駅〜難波駅約 27 分)
 - 金剛駅は急行停車駅で市内へのアクセスは非常に良い (注 1)
- 路線バス(平日の本数:ピーク時 3〜7 本/h、平常時 2〜5 本/h)
 - 南海バスと近鉄バスは相互乗り入れをしていないため乗り換えが必要で不便 (注 1)

【公共施設】

- 公園・緑地は地区内に 18 箇所分布
 - 金剛地区は緑や自然が多く住環境としては良い (注 2)
 - 錦織公園は子育て世代に非常に人気の高い公園 (注 3)
- 道路・橋・街路樹
 - 道路(市道)は、開発課から 40 年が経過し老朽化が著しいが、自治会等の要望を優先するため、市主体の計画的な整備が困難な状況(市ヒアリング)
- 上水道・下水道は劣化等の調査済み、整備計画等により適切な維持管理を実施

【低未利用地(空家)】

- 金剛地区内の空家約 40 戸(空家率 1.6%)
 - 住民が少なくなっており、手入れされていない状態で空き家が多くなったように感じる (注 1)
 - 最近空き家が多く、治安が悪化することを懸念する (注 2)
 - 敷地が広く 2 分割して新規分譲されているが、購入に際してはその方が若年層には負担が少ない (注 1)

【子育て】

- 金剛地区内に 4 つの保育園と 2 つの幼稚園が立地
 - 寺池小学校で子育てサロンを開催、毎回親子 30 組・スタッフ 30 人が集まり賑わいがある (注 2)
 - サロンには地区外からも参加があり寺池台は住みやすいまちと評判 (注 2)
 - 金剛地区は教育熱心な地区としてのイメージがある (注 3)
 - 金剛地区の小中学校は学力が高いというイメージがある (注 1)
 - 保育園、小中学校等が比較的近くにあり子育て環境は良い (注 1)

【福祉】

- 金剛地区内に 4 つの福祉委員会が設立
 - 高齢者を中心にコミュニティが形成されている (注 2)
 - 分譲区域では声かけを行い、事業には男性の参加も多い (注 2)
 - 高齢者のコミュニティの場である集会所等の場所がない (注 2)